



# 目 次

1	背景（事業の必要性）	1
2	事業の目的	1
3	事業の成果指標	1
4	事業の概要	1
5	実施計画（当初申請ベース）	2
6	実施結果	3
(1)	企画検討会議	4
	・ 第一回企画検討会議	4
	・ 第二回企画検討会議（久慈地区）	5
	・ 第二回企画検討会議（宮古地区）	5
	・ 第二回企画検討会議（釜石地区）	6
	・ 第二回企画検討会議（気仙地区）	7
	・ 第三回企画検討会議	7
	・ 第一回企画検討会議記録写真	9
	・ 第二回企画検討会議記録写真（久慈地区）	10
	・ 第二回企画検討会議記録写真（宮古地区）	11
	・ 第二回企画検討会議記録写真（釜石地区）	12
	・ 第二回企画検討会議記録写真（気仙地区）	13
	・ 第三回企画検討会議記録写真	14
	・ 組合活動紹介	15
	・ 企画検討委員等名簿	21
(2)	専門家派遣（個別相談等）	22
(3)	経営等情報交換会	26
(4)	情報発信等の強化（店舗情報等支援）	36
(5)	情報発信等の強化（飲食系ガイドマップ）	37
(6)	東日本大震災等における被災状況等調査	43
	・ 現状、課題、今後の方向性	48
(7)	組合員の新規加入促進	51
(8)	収益力向上等実態調査	52
7	《資料編》 新聞記事	59

はじめに

平成 23 年（2011 年）3 月 11 日に発生した東日本大震災から満 10 年を迎える。  
年月の経過とともに復興の進展度合い、課題が浮き彫りになってきている。

被災地の中心市街地が整備され、再建した店舗が次々とオープンしている中、再開を断念し廃業を決意した組合員がいたことは残念である。

一方、本設開業した組合員は、人口減少、顧客減少などの課題に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大により、一層厳しい経営努力を強いられている。

今後とも、被災地の復興に、私たち生衛業者が「連携」しながら、地域の活性化、生活衛生の振興に努めてまいりたい。

## 1 背景（事業の必要性）

東日本大震災から 9 年が経過し、被災地における復興・街づくりは着実に進んでいるが、岩手県生活衛生営業指導センターが実施した『東日本大震災等における営業状況等調査』（令和元年 11 月末現在実施）では、沿岸部組合員店舗の 18 店舗が未だ本設再開に至っていない状況となっている。

また、本設予定者（25 店舗）の約 96%（24 店舗）が 2019 年度末までの本設営業再開予定となり、「本設営業再開時期未定」は 1 店舗となっている。

沿岸被災地では、市街地中心部のインフラ整備に時間がかかったこと等により、住民の内陸部への転出など人口減少に一層の拍車がかかるとともに、これまで被災地経済の一翼を担っていた復興工事が大幅に減少し、既に本設営業再開した店舗において顧客減少・売上減少による経営不安に直面している。

また、令和元年 10 月、沿岸地区店舗 40 店に実施した収益力向上等実態調査では、1 年前と比較し 46%が『業況が悪化』と回答。

さらに新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、生衛組合員店舗の 94%が売上減少との調査結果が出た。（令和 2 年 3 月 19 日県指導センター緊急調査）

このように沿岸被災地の状況が悪化してきたこと等から、県飲食業組合が主幹組合となり各組合連携のもと、より効率的に、効果的に『なりわい再生支援』を推進するため、県指導センターの企画支援を受け、岩手県内生衛組合が連携した情報発信等、復興支援事業に取り組んでまいりたい。

震災後 10 年となる 2020 年度末までに、沿岸被災地における被災生衛業者の自立再建、なりわい再生を図るとともに、人口減少が著しい被災地生衛業の収益力向上など経営面での対策が急務である。

## 2 事業の目的、目標

### (1) 沿岸被災地における被災生衛業者の自立再建、なりわい再生

2020 年度末までに、全ての仮設店舗での営業を解消する。

### (2) 連携した情報発信等による収益力向上

2020 年度末までに、対（2017 年度比）収益力向上 10 店舗以上

## 3 事業の成果指標

- (1) 2020 年度末までに仮設店舗での営業を解消
- (2) 2020 年度末で、飲食系組合員新規加入 10 店舗以上
- (3) 被災地営業等調査を実施し、被災地のニーズや課題等を把握し、支援策の明確化と次年度以降の対応策を検討 沿岸地区全組合員（2019 年 11 月末現在 809 名）
- (4) 2020 年度末で、対前年度比収益力向上 1 店舗以上

## 4 事業の概要

### (1) 役割等

- ① 幹事組合は岩手県飲食業生活衛生同業組合とし、企画検討会議を主催し、事業経費の

経理を行う。

- ② 沿岸の4地区（久慈地区、宮古地区、釜石地区、気仙地区）の地区生活衛生同業組合連絡協議会（同市近郊の11生衛組合で組織）は、事業に協力する。
- ③ 岩手県生活衛生営業指導センターは、各生衛業が連携して事業を行うための企画・総合調整を行う。

(2) 実施内容

- ① 企画検討会議
- ② 相談体制の確保
- ③ 情報発信等の強化
- ④ 被災地営業状況等調査の実施
- ⑤ 沿岸組合員の新規加入促進
- ⑥ 収益力向上等実態調査

## 5 実施計画（当初申請ベース）

(1) 企画検討会議

- ・第一回：7月9日（木）、検討会議メンバー等、意見交換  
（R2事業の進め方、復興支援ガイドマップ案の協議など）
- ・第二回：8月19日（水）～24日（金）、現地検討会議メンバー等、意見交換、現地調査  
（復興支援ガイドマップ、企画会社等との現地協議）
- ・第三回：2月1日（月）、検討会議メンバー等、意見交換  
（報告書等構成協議、3年間の事業総括）

(2) 相談体制の確保

### 専門家派遣（個別相談）の実施

○沿岸4地区（久慈、宮古、釜石、気仙）の生衛組合員店舗において、特定課題（経営、人材教育、IT活用など）等の解決により、収益力向上及び経営基盤を確保するため、中小企業診断士等の専門家を派遣する。

- ① 沿岸の生衛組合員店舗⇒（派遣要請）⇒県飲食組合
- ② 県飲食組合⇒（専門家派遣）⇒沿岸の生衛組合員店舗（個別指導・相談）
- ③ 専門家⇒（実施報告書）⇒県飲食組合（指導内容等確認）⇒（相談フォロー）⇒沿岸の生衛組合員店舗

### 研修会等の実施

○沿岸4地区（久慈、宮古、釜石、気仙）において、特定課題（経営、人材教育、IT活用など）等の解決を図るため、県指導センター、日本政策金融公庫、地元商工会等と連携し、経営等情報交換会を実施する。

- ・8月24日（月）大船渡市、9月7日（月）釜石市、9月14日（月）宮古市、9月28日（月）久慈市に出席し、必要に応じて、被災組合員の相談等対応を支援する。

(3) 情報発信等の強化

### 本設開業時の情報発信等支援

○沿岸4地区（久慈、宮古、釜石、気仙）の生衛組合員店舗において、紙媒体やインターネットサイト等による店舗情報の発信を行う際に、経費の一部を支援する。

### 組合連携による情報発信

○沿岸4地区（久慈、宮古、釜石、気仙）の生衛組合員店舗の復興支援ガイドマップを作成し、三陸鉄道等、観光客を意識した情報発信を行う。

- ・7月中旬 事業案協議、7月下旬 印刷発注、12月中旬ガイドマップ納品、配布

(4) 被災地営業状況等調査の実施

県指導センターが主導する被災地における営業状況等調査に全面協力するとともに、被災地の現状、課題を把握し、次年度以降の対策等を検討する。

11月 営業状況等調査

2月15日（月）、4地区支部長等代表者会議での意見交換等

(5) 沿岸組合員の新規加入促進

県指導センターと連携し、沿岸4地区での経営等情報交換会に非組合員の参加を働きかける。

また、復興ガイドマップ作成時に合わせて役員等が非組合員店舗への情報掲載を働きかける。  
以上の行動を行い、沿岸地区において、新規組合加入促進を図る。

(6) 収益力向上等実態調査

本事業の成果指標として、2020年度末までに対前年度と比較し収益力向上のサンプル調査を行う。

- ・調査時期 2021年2月末までに実施
- ・調査方法 地区生活衛生同業組合連絡協議会（地区の生衛組合支部長等で構成する団体）へ調査を委託。別途、定める調査方法に基づき、各地区10店舗をサンプリング調査する。

## 6 実施結果

当初の計画どおり実施できた。

月 日	予定時間	場 所	内容・参加予定人員等
7月9日(木)	13:00～	県美容会館(盛岡市)	第一回企画検討委員会 本部会議 ・委員等12人、事務局8人
7月31日(金)	10:00～	県美容会館(盛岡市)	飲食系組合事務局打合せ ・企画会社2人、事務局7人
8月18日(火)	10:00～	久慈グランドホテル (久慈市)	第二回企画検討委員会久慈地区会議 ・委員等8人、事務局1人
8月18日(火)	15:30～	レストランほりた (宮古市)	第二回企画検討委員会宮古地区会議 ・委員等9人、事務局2人
8月19日(水)	13:30～	青葉ビル (釜石市)	第二回企画検討委員会釜石地区会議 ・委員等10人、事務局3人
8月20日(木)	10:00～	おおふなぽーと (大船渡市)	第二回企画検討委員会気仙地区会議 ・委員等12人、事務局2人
10月20日(火)	13:15～	県美容会館(盛岡市)	第二回飲食系組合事務局打合せ ・企画会社2人、事務局10人
12月17日(火)	13:10～	県美容会館(盛岡市)	第三回飲食系組合事務局打合せ ・企画会社2人、事務局10人

2月1日(月)	10:00～	サンセール盛岡 (盛岡市)	第三回企画検討委員会 本部会議 ・委員等11人、事務局7人
2月15日(月) ～16日(火)	13:30～	ホテル大観 (盛岡市)	地区連絡協議会会長等会議 ・委員等22人、事務局10人
3月26日(金)		復興ガイドマップ、報告書完成	

## (1) 企画検討会議

第一回：7月9日(木)、R2事業進め方、復興支援ガイドマップ案の協議

### 主な意見等

すし業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興ガイドマップは、<b>内容が濃く楽しみ</b>である。</li> <li>・新型コロナウイルスに関する『<b>安全・安心</b>』にも触れて欲しい。</li> <li>・寿司を大きく掲載いただきたい。</li> </ul>
中華料理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興ガイドマップは、組合店舗全て掲載されるのか？ ⇒特に掲載の希望しない店舗以外は、全て掲載する計画。</li> </ul>
社交飲食業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興10年の歩みの企画について、お弁当支援等も掲載するのか？ ⇒これまで掲載した企画・内容は掲載する予定。</li> </ul>
料理業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクロックブックは非常に良い。掲載地域以外の人でも閲覧できる内容なので、期待している。</li> </ul>
飲食業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この事業も3年目。皆さんの協力に感謝する。</li> <li>・復興支援ガイドブックは、作成して良かったと言われるものにしていきたい。</li> <li>・組合員の加入促進、増強にも意を用いていただきたい。</li> </ul>
食肉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興支援ガイドブックに掲載いただき、大変ありがたい。 今年度もよろしくお願いします。</li> </ul>
理容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019版宮古、2020版気仙地区の飲食系マップが、理容組合店舗に設置して、あつと言う間に在庫が無くなったと聞いている。とても評判が良かった。</li> <li>・ビューティ系店舗への設置も念頭において、マップのどこかに、『<b>理容、美容、クリーニング組合協力</b>』を記載いただきたい。</li> </ul>
美容業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食系マップは、美容組合店舗への設置でも好評だったと聞いている。 今年度も引き続き継続設置いただきたい。</li> </ul>
旅館ホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載する写真のクオリティを統一いただきたい。</li> <li>・動画より、まずは<b>本紙の写真のクオリティに配慮</b>いただきたい。</li> </ul>
クリーニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクロックブックは良い。公開期限があるのか？ ⇒復興支援ガイドマップを発行している間、公開となる予定。</li> </ul>
専門アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私から、次の5点について配慮いただきたい。</li> <li>1 加入組合毎で掲載しているが、スナックなのに中華のページに掲載されるなど違和感がある。業種がバラバラだと、それだけでストレスとなり閉じてしまう。<b>業種毎の掲載に見直して欲しい。</b></li> <li>2 <b>巻末にプレゼント応募ハガキ</b>など、ワクワク感が欲しい。すし券プレゼント、ペア温泉入浴券など。</li> </ul>

	<p>3 <b>テイクアウト、キャッシュレス取扱い表示が欲しい。</b> コロナ対策としてもキャッシュレスが安心。</p> <p>4 店舗のページに<b>QRコードを付けると情報の広がり</b>が期待できる。 ライン@でのお得情報など、コロナ禍では、動画の閲覧回数が増えているので、できるだけ県内、地域の方への発信、来店に気配りいただきたい。</p> <p>5 スクロックブックも良いが、<b>動画掲載のQRコードなどを掲載したポスターを店内の目立つ場所に掲示するなどの工夫をして欲しい。</b></p>
--	--

第二回検討会議：8月18日（火）、現地検討会議メンバー等、意見交換  
**（久慈地区）での主な意見等**

<b>飲食業組合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久慈地区では、新型コロナの感染者が出ており、お盆期間中もお店を閉めた店舗もあった。残念なことだが、観光については少しネガティブな印象となっている。</li> <li>・復興支援ガイドマップ、動画作成については、<b>いいものを作っていきたい。</b></li> </ul>
<b>理容組合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食系ガイドの店舗内設置は了解した。</li> <li>・動画制作にも、できるだけ<b>協力していききたい。</b></li> </ul>
<b>美容業組合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（欠席）</li> </ul>
<b>桑畑会長</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久慈地区は店舗数も少ないので、商工会議所で作成したテイクアウト店舗情報を掲載いただきたい。 ⇒原則、組合員店舗を掲載</li> <li>・別途、<b>一覧形式でも結構なので検討</b>いただきたい。</li> <li>・震災時に避難していた被災者に生後間もない赤ん坊がいた。1週間停電だったことから、明かりにロウソクを焚いていたところ、赤ん坊の鼻がススで黒くなったのを思い出した。探して、掲載可能かどうか打診してみたい。</li> <li>・地元には歌手がいるので、BGMを依頼してみたい。</li> </ul>
<b>事務局</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画制作は、初めての試みであり、久慈地区の皆さんの協力をお願いする。飲食系、サービス系ともに参加いただきたい。</li> </ul>

第二回検討会議：8月18日（火）、現地検討会議メンバー等、意見交換  
**（宮古地区）での主な意見等**

<b>岩泉地区</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで作成いただいた復興支援ガイドマップは好評だった、ホテル内に設置しても、直ぐに在庫がなくなった。</li> <li>・今年は、色々な制約もあると思うが、業界の厳しい中、いいものができるよう何とか<b>力を合わせて頑張っていきたい。</b></li> </ul>
<b>中華組合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画制作のリーダーに推薦されたが、中華組合の支部長になったばかり。今までの活動については、本日配布された資料で了解した。今後の活動は不安しかない。</li> <li>・中華組合支部は理解しているが、他の組合は知らない、理容組合の黒田支部長しか知らない。不安、リーダーとして力不足だと思っている。 どなたかに引き受けていただき補佐し勉強していききたい。</li> </ul>
<b>理容組合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原案に賛成</li> </ul>

美容業組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画制作は<b>対外交渉の窓口になる</b>。</li> <li>・総合広告社からの原稿記入シートに、『プロモーションビデオ出演可否』項目を入れて、<b>出たい人を募ってはどうか</b>。</li> <li>・山田は、湊理事長が映像を持っているので、打診いただきたい。</li> <li>・BGMも宮古にふさわしい曲を選曲していきたい。</li> </ul>
旅館組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興支援ガイドマップは好評、ホテル内に設置して、直ぐに在庫がなくなった。<b>見た目もいいし、観光客は手に取りやすい</b>。</li> <li>・観光客が、その後、どのように行動したかは分からないが、<b>スマホでの情報も発信できれば、もっと、いいものになる</b>と思う。</li> </ul>
堀田会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北舘氏の意見も、もつともだが、我々の年代は、ユーチューブが何なのか理解できない。ここは、若い方に何とかリーダーをお願いし、<b>各組合支部長が協力する</b>ということで、動画制作に向けてお願いする。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画制作は、初めての試みであり、宮古地区の皆さんの協力をお願いする。飲食系、サービス系ともに参加いただきたい。</li> </ul>

第二回検討会議：8月19日（水）、現地検討会議メンバー等、意見交換  
**（釜石地区）での主な意見等**

すし組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興支援ガイドマップは、<b>いい企画</b>であり関係者の努力に感謝申し上げる。新型コロナの厳しい状況ではあるが、動画制作等に協力し、売上アップにつなげていきたい。</li> </ul>
中華組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興支援ガイドマップは、同じような企画が続いており<b>冊子が余っている</b>。来店者は飽きていて持ち帰らない。配布場所を<b>ホテル等へ部数を多く</b>するなど検討いただきたい。</li> </ul>
社交組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石は新型コロナ対策が進んでいない、いつ釜石で出てもおかしくない状況。東京都のようにステッカーを貼れば、それでいいという問題でもない。</li> <li>・復興支援ガイドマップは、<b>ホテルに多く配布</b>してはどうか。</li> <li>・動画制作は、<b>各店舗が新型コロナ対策を実行してから行う</b>ことが大事ではないか、反対はしない。</li> </ul>
飲食組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興支援ガイドマップは、<b>各店5部でOK</b>。残りはホテル、観光協会、道の駅へ配架いただきたい。</li> <li>・『良飲食サイト』は、沿岸でまとまった方がいいのでは、<b>HPの検索で上位に掲載されるようタイトル等を工夫</b>してはどうか。</li> <li>・動画制作は、釜石の四季、寅舞い、太鼓、親不孝通りの夜景、旬の食べ物など釜石の魅力を3分にまとめるようにしたい。</li> </ul>
理容組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（欠席）</li> </ul>
美容業組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興支援ガイドマップは、あって良かったが<b>美容は関係ない</b>、観光客には期待していない。</li> </ul>
旅館組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ対策に取り組んでいることも含めて<b>情報発信が必要</b>。</li> <li>・動画発信は、いい企画。<b>QRコード付きポスター配布があれば、なおい</b>い。</li> </ul>
藤井会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石に来ていただいた方に何をするか、<b>どんなことを提供できるかが大事</b>。各組合支部長が協力し、動画制作、情報発信をお願いする。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画制作は、初めての試みであり、釜石地区の皆さんの協力をお願いする。飲食系、サービス系ともに参加いただきたい。</li> </ul>
-----	--

第二回検討会議：8月20日（木）、現地検討会議メンバー等、意見交換  
**（気仙地区）での主な意見等**

飲食組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様から、お店の場所を説明するのに苦勞する。<b>QRコードがついてグーグルマップに飛んでくれれば楽</b>なので、検討いただきたい。</li> <li>・動画制作の進め方など、もう少し打ち合わせをお願いする。</li> </ul>
飲食組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興支援ガイドマップの表紙は、『気仙地区』となっているが、<b>（大船渡、陸前高田、住田）を明記</b>いただきたい。</li> <li>・原稿の提出、校正など不備な店舗があれば連絡いただきたい。直接、手渡しながら原稿を出すように呼びかけていきたい。</li> </ul>
飲食組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載を希望しない店舗など、一覧形式でもいいので、店舗情報を掲載いただきたい。</li> </ul>
理容組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度、理容組合では事務局が頑張ってビューティマップを作成した。手作り感のあるオリジナルのいいマップができた。事務局の努力に感謝する。</li> </ul>
美容業組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理容組合がビューティマップを作成して、うまくいっていると感じた。昨年度、美容はビューティマップに参加しなかった、残念だった。今年の情報発信、<b>動画制作には協力</b>していきたい、期待している。</li> </ul>
美容業組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様から、マップに掲載されていない店舗を質問されて困ったことがあった。<b>できるだけ店舗情報を掲載</b>いただきたい。</li> </ul>
旅館組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（欠席）</li> </ul>
黒澤会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各組合支部長が協力し、動画制作、情報発信をお願いする。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画制作は、初めての試みであり、気仙地区の皆さんの協力をお願いする。飲食系、サービス系ともに参加いただきたい。</li> </ul>

第三回：2月1日（月）、R2 事業報告、3年間の事業総括  
**主な意見等**

すし業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すし組合員の沿岸支部長挨拶が無いのが淋しい、<b>挨拶したい</b>。</li> <li>・動画はとて面白い。<b>すし店舗を入れて</b>いただきたい。</li> <li>・動画の中で、マケルナコロナは、<b>負けるなの漢字表記</b>がいいのではないか。</li> </ul>
中華料理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ、動画ともに大変良いと思う。</li> <li>・<b>12月に組合に加入した店舗を掲載</b>いただきたい。</li> <li>・マップの裏表紙の<b>組合住所を新住所に修正</b>いただきたい。</li> </ul>
社交飲食業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画はとて面白い。釜石支部の<b>社交組合員店舗も動画に入れて</b>いただきたい。</li> </ul>
料理業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4地区の動画を視聴して、釜石がまとまっていると感じた。他の地域は、タイトルが出た<b>食材/技術の魅力が少ない</b>ように感じた。</li> <li>・店舗は「元気です」などの音声が入ると、すごくいいと感じた。</li> <li>・マップの裏表紙の<b>組合住所を新住所に修正</b>いただきたい。</li> </ul>
飲食業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画は大変素晴らしい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>マップの表紙を明るい色に</b>していただきたい。</li> </ul>
<b>食肉</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動画を視聴して、昨年よりも生活衛生が身近に感じられいいと思う。</li> </ul>
<b>理容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動画を視聴したが、サービス系から見ると大変羨ましい。</li> <li>・ 山田地域に理容店舗が映っていたが、申し訳ないような気がする。できれば飲食店が良かったのではないかと感じた。</li> </ul>
<b>美容業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動画を視聴したが、大変いいことである。できれば、<b>映像をディスクにしてプロモーション</b>として内陸の店舗や沿岸などの観光協会などでも放映いただくようにしてはどうか。</li> <li>・ ディスクがあれば、私の<b>店舗内でも映像を流してPR</b>したい。</li> </ul>
<b>旅館ホテル</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みちのく潮風トレイルのページは校了とのことだが、2日目のスタートが「国民宿舎えぼし荘」となっている。<b>組合員で無いので考慮</b>いただきたい。</li> <li>・ 動画は大変良かった。震災復興事業なので、<b>被害の人数など数字として画面</b>に入れてもいいのではないかと検討いただきたい。</li> </ul>
<b>クリーニング</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 釜石地区の動画で、飲食店舗「あゆとく」の<b>表示が「ゆあとく」</b>になってたので修正いただきたい。</li> <li>・ 動画は良かった。是非、<b>気仙地区にクリーニング工場の映像</b>を入れて欲しい。</li> <li>・ マップの<b>裏表紙にクリーニング組合も表示</b>していただきたい。</li> </ul>
<b>工藤専門 アドバイザー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際に動画を見る時はスマートフォンになるので、<b>組合紹介の文字を大きく</b>していただきたい。店舗のホワイトボードの文字が見えづらかった。</li> <li>・ ユーチューブを組合員で閲覧し、サイトの上位になるように努力して欲しい。動画の<b>URLを店舗で公開、各組合でもホームページに掲載、各組合員もライン等で拡散</b>するなど、情報発信に工夫いただきたい。</li> <li>・ <b>ここからがスタート</b>である。動画を作成しただけで安心してはダメ。<b>皆さんに見ていただく工夫</b>をお願いしたい。</li> </ul>
<b>総合広告社</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なるべく最新の情報を掲載したいので、各組合事務局の情報提供、協力をお願いしたい。</li> </ul>
<b>事務局</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日の各委員からの意見も踏まえ、<b>2/15 地区会長等会議に配布案を提示</b>する。</li> <li>・ マップ、動画ともに3/26納品に向けて、組合事務局等の協力をお願いする。</li> </ul>

# 復興支援連携事業第一回企画検討会議（本部：盛岡）

（令和2年7月9日 盛岡市 県美容会館）

小笠原理事長挨拶



議長は、藤原クリーニング組合  
専務理事（盛岡地区連絡協議会会長）

工藤専門アドバイザーから講義「SNSを  
活用した情報発進」と題して講義



# 復興支援連携事業第二回企画検討委員会 久慈地区検討会議

(令和2年8月18日 久慈市 久慈グランドホテル)

小笠原理事長あいさつ

桑畑地区連絡協議会会長



総合広告社から説明

サンプル動画視聴



# 復興支援連携事業第二回企画検討委員会 宮古地区検討会議

(令和2年8月18日 宮古市 レストランほりた)

小笠原理事長あいさつ

堀田地区連絡協議会会長



総合広告社から説明

サンプル動画視聴



# 復興支援連携事業第二回企画検討委員会 釜石地区検討会議

(令和2年8月19日 釜石市 青葉ビル)

小笠原理事長あいさつ



藤井地区連絡協議会会長



総合広告社から説明



サンプル動画視聴



# 復興支援連携事業第二回企画検討委員会 気仙地区検討会議

(令和2年8月20日 大船渡市 おおふなぼーと)

小笠原理事長あいさつ



黒澤地区連絡協議会会長



総合広告社から説明



サンプル動画視聴



工藤専門アドバイザー



# 復興支援連携事業 第三回企画検討会議（本部：盛岡）

（令和3年2月1日 盛岡市 サンセール盛岡）

小笠原理事長挨拶



総合広告社挨拶



各検討委員からの意見



工藤専門アドバイザーからのアドバイス



動画の視聴



# 組合活動紹介

## 若手・後継者等人材育成事業 「岩手セイエイ塾 in 気仙」 組合の将来を担う若手・後継者等の 人材育成・ネットワーク支援を図る研修会



令和3年1月18日、「大船渡温泉(大船渡市)」にて、若手・後継者  
等人材育成事業「岩手セイエイ塾 in 気仙」を開催しました。同事  
業を通して将来の組合を担う人材の確保・育成を図るとともに、  
組織間のネットワーク形成などにつなげていきます。

### 【研修内容】

#### ①開会・講義

##### 【テーマ】

生衛組合・生衛業を取り巻く  
環境の変化と課題

##### 【講師】

公益財団法人岩手県生活衛生  
営業指導センター  
専務理事兼事務局長  
中野 哲弥氏

#### ②講義

##### 【テーマ】

サービス業への  
ワンポイントアドバイス

##### 【講師】

「あなたの好印象で、売上増、収  
益力向上を目指しましょう」  
岩手県生活衛生関係営業復興  
支援連携事業専門アドバイザー  
スマイルトレーナー⑧  
工藤 晴香氏

#### ③講義

##### 【テーマ】

超高齢社会における  
地域の生衛業

##### 【講師】

「生衛業、生衛組合の社会的職  
能への期待」

公益財団法人全国生活衛生営  
業指導センター  
研究員 桑原 廣美氏

#### ④グループ討議・発表

A班・B班・C班の3グループ  
に分かれ、班ごとのテーマでミ  
ティング、ブレインストーミングで  
議論を深めました。

生活衛生同業組合とは…

生衛業の振興発展のために「生活衛生関係営業者」によりつくられた組合で、厚生労働大臣の認可を受けて設立されました。

国や県の指導を受け、生衛業関係者のための衛生水準向上や経営の健全化・振興を図るための自主的活動をしています。現在岩手県にある組合は11業種。

岩手セイエイ塾とは…

生活衛生関係営業者の異種横断的な研修会を開催し、

生活組合の将来を担う若手・後継者等の人材育成と、そのネットワーク形成を支援する事業です。

## 各講義の様子

### ① 生活衛生同業組合・生衛業を取り巻く環境の変化と課題

少子高齢化時代を迎える今、後継者不足をはじめとした業界の問題を改めて確認。今回は「withコロナ時代における経営」についても新たな課題。問題が多様化する中、組合の強みを生かしていくことが大切。



### ② サービス業へのワンポイントアドバイス

お客様への印象を良くするためのスマイルトレーニングを行いました。声や表情、目でイメージは変化するものです。聞きや視線にも気を配るなど、接客に役立つアドバイスを受けながら参加者全員で笑顔を練習しました。



### ③ 超高齢化社会における地域の生衛業

健康寿命や人口に対する高齢化率などをデータで紹介。生活衛生同業組合の活動実態調査等に基づき、これからのサービスのあり方や組合の将来などについて考える講義です。組合が地域経済に果たす役割など、組織の価値について再確認しました。



### ④ グループ討議

「超高齢社会における経営」「コロナ後に生き残る経営」「組合の存在意義と将来」の3テーマで、それぞれグループ討議。活発に意見を出し合い、最後に各グループの考えを発表しました。



# 組合活動紹介

## 地域活性化連携事業「交流サロン型サービス」モデル事業 in 釜石 各分野で活躍するプロから学べる 「交流サロン」に地域住民が参加！

令和2年12月7日、「青葉ビル（釜石市）」において、釜石地区「交流サロン型サービス」を開催。岩手県生活衛生同業組合に所属するプロの講師たちによる各専門分野の講義が行われ、参加者が熱心に耳を傾けました。



### 家庭で使える知識を提供

厚生労働省の補助を受け、平成29年度から実施されている「交流サロン型サービス」。同事業は、飲食や理美容など各分野で活躍するプロを地域に招き、講義を行うというものです。岩手県美容業生活衛生同業組合が主催となり、各生活衛生同業組合が連携して参加。高齢化社会を進める中、健康で幸せに暮らすためのヒントを地域住民へレクチャーしています。

サロンの冒頭、主催者代表あいさつでは、岩手県美容業生活衛生同業組合の深澤理事長が「今年は新型コロナウイルス感染症により、全国でさまざまなイベントの実施

が難しくなっておりますが、マスクの着用や消毒などを徹底することにより、交流サロンを開催する運びとなりました。今回も、各組合に所属し現場で活躍するプロをお呼びしております。ぜひ楽しみながらご参加いただき、皆さんの暮らしにお役立ていただければ幸いです」と話しました。

### 町民の生活に役立つ4講義

今回のサロンでは、「アイスパ・耳マッサージ」「ハンドマッサージの仕方」「手作りチャーシュー」「釜石・男めし」の作り方」の4講義を実施しました。「アイスパ・耳マッサージ」では、参加者の中から代表者1名をモデルにし、簡単な耳のマッサージを実演。蒸しタオルで目の疲れを解消する方法も紹介しました。続いて行われた講座は「ハンドマッサージの仕方」です。手の体

換をした後、各自にハンドマッサージを実施。参加者たちはリラックした様子で施術を受けていました。3コマ目は「手作りチャーシュー」。家庭用に用意する材料の分量から、よりおいしく仕上げるコツまで丁寧にレクチャーしました。最後は「釜石・男めし」の作り方。飲食店で提供されるようなメニューを簡単に家庭で味わえるよう、実際に作りながら説明。試食も好評でした。

### 意見交換も活発な会場

参加者には、サロンで紹介した「本格的なチャーシュー」と「男めし」をテイクアウトで用意。実際にプロの味を楽しむことができ、喜ばれるイベントになりました。

「釜石・男めし」の作り方の講座では、シイタケの出汁を活用する方法について参加者から意見が寄せられるなど、有意義な時間となったようです。講義中は会話が多く、終始なごやかな雰囲気。地域住民の交流の場としての役割も期待されており、今後の事業拡大と継続が望まれています。

生活衛生同業組合とは…

生産業の振興発展のために「生活衛生関係営業者」によりつくられた組合で、厚生労働大臣の認可を受けて設立されました。

国や県の指導を受け、生活衛生関係者のための衛生水準向上や経営の健全化・振興を図るための自主的活動をしています。現在岩手県にある組合は11業種。

講習の  
様子

### 理容組合

#### 《アイスパ・耳マッサージ》

講師

☆岩手県理容生活衛生同業組合

常任理事/釜石支部 支部長 菅原 和美さん(理容アベ)

☆岩手県理容生活衛生同業組合

釜石支部 理事 佐藤 恵弘さん(310)



耳のツボを刺激することでリフレッシュ

### 美容業組合

#### 《ハンドマッサージの仕方》

講師

☆岩手県美容業生活衛生同業組合

理事/釜石支部 支部長 芳賀 亜矢子さん(Hearts)

☆岩手県美容業生活衛生同業組合

釜石支部 倉本 浮子(のあ)

ほか3名



会話をしながらオイルでゆっくりマッサージ

### 中華料理組合

#### 《手作りチャーシュー》

講師

☆岩手県中華料理生活衛生同業組合

常務理事/釜石支部 支部長 小澤 浩美さん(リソバル)

☆岩手県中華料理生活衛生同業組合

釜石支部 阿部 功一さん(BECK)



最適な火加減や注意点を丁寧に説明します

### 飲食業組合

#### 《釜石“男めし”の作り方》

講師

☆岩手県飲食業生活衛生同業組合

副理事長 藤井 和幸さん(居酒屋わこう)

ほか1名



基本を守りながら各家庭でアレンジを加えて

問い合わせ先 公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター

〒020-0883 盛岡市志保町3-13 岩手県美容会館内 TEL.019-624-6642

# 組合活動紹介



## 2020年度厚生労働省国庫補助事業 「収益力向上セミナー」開催 生業者向け 経営等情報交換会 「収益力向上セミナー」

令和2年9月14日、「宮古ホテル沢田屋(宮古市)」にて、生活衛生関係業者向け経営等情報交換会「収益力向上セミナー」を開催。新型コロナウイルス感染症の影響もある中、今後の経営方針を改めて考える機会となりました。

### 〔研修内容〕

#### ① 情報提供

##### 〔テーマ〕

生業者を巡る最近の動き、ホットな情報

##### 〔講師〕

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター  
宮古商工会議所

#### ② 講演

##### 〔テーマ〕

生産性向上モデル事業好事例  
「理美容、飲食店成功事例紹介」

##### 〔講師〕

工藤健人中小企業診断士事務所  
代表 工藤 健人氏

#### ③ 情報提供

##### 〔テーマ〕

働き方改革

##### 〔講師〕

岩手働き方改革推進センター

#### ④ 情報提供

##### 〔テーマ〕

新型コロナ対策「公庫資金」の活用方法等

##### 〔講師〕

日本政策金融公庫盛岡支店

### 生活衛生同業組合とは…

生衛業の振興発展のために「生活衛生関係業者」によりつくられた組合で、厚生労働大臣の認可を受けて設立されました。

国や県の指導を受け、生衛業関係者のための衛生水準向上や経営の健全化・振興を図るための自主的活動をしています。現在岩手県にある組合は11業種。

## 各講義の様子

### 1 情報提供

少子高齢化に加え、震災復興関連工事の完了により飲食店や理美容店の利用客が減少。さらに昨今の新型コロナウイルス感染症の影響で業界が厳しい状況にある中、感染症拡大予防の徹底や補助金活用などを呼びかけました。



### 2 生産性向上モデル事業好事例 ～理美容、飲食店成功事例紹介～

労働生産性を上げ経営を安定させるためには、新しい商品・サービスの考案が必要です。その考案方法について、旅館や飲食店などの成功事例を挙げ紹介。ターゲットを絞ったサービスの展開や他業種のサービス導入など、経営に役立つ知識を学ぶ時間となりました。



### 3 働き方改革

現在経営者に求められているのは、長時間労働の是正や非正規職員の待遇改善、生産性の向上です。経営を安定させながら生産性向上を図る手段の一つとして、「業務改善助成金」を紹介。制度に関する相談窓口の案内を行いました。



### 4 新型コロナ対策 「公庫資金」の活用方法等

日本政策金融公庫では、新型コロナウイルス感染症の特別貸付を行っています。無利子の条件や対象者について説明。「公庫資金」の活用方法を伝えました。



## 復興支援連携事業企画検討委員等一覧

### ○企画検討委員

2021. 1. 20 現在

	本部（盛岡）	久慈地区	宮古地区	釜石地区	気仙地区
地区協会長 （委員長）	藤原 順一	桑畑 博	堀田 尚志	藤井 和幸	黒澤 泉
すし業	吉津 賢次郎	小林 明	佐々木 良男	細田 勝夫	-----
中華料理	東山 武志	-----	北舘 崇司	小澤 浩美	鈴木 滋
社交飲食業	西部 邦彦	-----	-----	山崎 公平	-----
料理業	大村 由里子	-----	-----	-----	-----
飲食業（主幹組合）	小笠原 義彦	大宮 清一	横田 博安	平松 正浩	千葉 武継 水野 清孝 佐々木 浩
食肉	竹村 武由	-----	-----	-----	-----
理容	湊 正美	吉田 勉	黒田 豊	菅原 和美	大坂 司
美容業	深澤 泉	外舘 千加子	佐々木 房枝	芳賀 亜矢子	今野 陽子
興行	-----	-----	-----	-----	-----
旅館ホテル	佐藤 康	桑畑 博	近江 勇	新里 耕司	山口 晃
クリーニング	林 伸介	-----	-----	-----	-----

### ○専門アドバイザー

WEBコンサルタント	工藤 晴香
SNS運用フォロー等情報発信	

### ○事務局

飲食業組合	高橋 いくみ
指導センター	中居 哲弥
	佐々木 浩明
	庭田 菜摘

## 令和2年度 専門家派遣（個別相談等）の実施

2021. 2. 17 現在

### 専門家派遣 個別指導（延べ7回）

	店舗名（市町村・組合名）	参考
1	飲食（大船渡市）、8/21	経営アドバイス 講師：社会保険労務士 崎山美智穂氏
2	旅館旅館（大槌町）、10/5～6、12/19	SNS情報発信 講師：工藤晴香氏
3	飲食（大船渡市）、1/17	スマイル講座 講師：工藤晴香氏
4	旅館・飲食（大船渡市）、1/24～25、2/15～16	スマイル講座 講師：工藤晴香氏
5	旅館（陸前高田市）、2/8～10	従業員向け『おもてなし研修』3日コース 講師：鈴木忠美氏

# 小川旅館 専門家派遣（事例紹介：SNS 情報発信）

（令和2年10月5日～6日岩手県大槌町）

情報交換



PC操作等、実地指導



# 旅館ホテル 専門家派遣（事例紹介：スマイル講座）

（令和3年1月24日～25日 岩手県大船渡市）

1/24



1/25



# 旅館ホテル 専門家派遣（事例紹介：おもてなし研修）

（令和3年2月8日～10日 岩手県陸前高田市）

ホテルからの風景



フロント指導



配膳指導



生衛業者向け 経営等情報交換会

# ～収益力 向上 セミナー～

令和2年

8月24日(月) 9:30～

大船渡プラザホテル

●大船渡市大船渡町字茶屋前 7-8  
●TEL : 0192-26-3131

program

9:30～10:00 情報提供：【生衛業を巡る最近の動き等】  
(公財) 岩手県生活衛生営業指導センター  
大船渡商工会議所

10:00～11:00 講演 【生産性向上モデル事業好事例

～理美容、飲食店成功事例紹介～



工藤 健人 氏 工藤健人中小企業診断士事務所代表  
Profile H15年4月岩手県中小企業団体中央会勤務  
(旅館ホテル業等の指導、震災復興支援等)  
H29年4月経営コンサルタントとして独立開業

11:00～11:20 情報提供【働き方改革】  
岩手働き方改革推進センター

11:20～11:30 情報提供【新型コロナ対策等『公庫資金』の活用方法等】  
日本政策金融公庫一関支店



→ 11:30 より  
個別相談会

○相談内容により、個別に職員が対応します  
○希望者のみ

お申し込み方法は、裏面をご参照ください。

【主催】公益財団法人 岩手県生活衛生営業指導センター

〒020-0883 盛岡市志家町 3-13 岩手県美容会館内 TEL : 019-624-6642 FAX:019-654-2741

【共催】大船渡商工会議所、(株)日本政策金融公庫、気仙地区生活衛生同業組合連絡協議会

生衛業者向け 経営等情報交換会

# ～収益力 向上 セミナー～

令和2年

9月7日 月 9:30～

釜石ベイシティホテル

●釜石市大町 1-8-1  
●TEL : 0193-22-6611

program

9:30～10:00 情報提供：【生衛業を巡る最近の動き等】  
(公財) 岩手県生活衛生営業指導センター  
釜石商工会議所

10:00～11:00 講演 【生産性向上モデル事業好事例

～理美容、飲食店成功事例紹介～



工藤 健人 氏 工藤健人中小企業診断士事務所代表  
Profile H15年4月岩手県中小企業団体中央会勤務  
(旅館ホテル業等の指導、震災復興支援等)  
H29年4月経営コンサルタントとして独立開業

11:00～11:20 情報提供【働き方改革】  
岩手働き方改革推進センター

11:20～11:30 情報提供【新型コロナ対策等『公庫資金』の活用方法等】  
日本政策金融公庫盛岡支店



→ 11:30 より  
個別相談会

○相談内容により、個別に職員が対応します  
○希望者のみ

お申し込み方法は、裏面をご参照ください。

【主催】公益財団法人 岩手県生活衛生営業指導センター

〒020-0883 盛岡市志家町 3-13 岩手県美容会館内 TEL: 019-624-6642 FAX: 019-654-2741

【共催】釜石商工会議所、(株)日本政策金融公庫、釜石地区生活衛生同業組合連絡協議会

生衛業者向け 経営等情報交換会

# ～収益力 向上 セミナー～

令和2年

9月14日(月) 9:30～

宮古ホテル沢田屋

●宮古市新町 4-1  
●TEL : 0193-62-7711

program

9:30～10:00 情報提供：【生衛業を巡る最近の動き等】  
(公財) 岩手県生活衛生営業指導センター  
宮古商工会議所

10:00～11:00 講演 【生産性向上モデル事業好事例

～理美容、飲食店成功事例紹介～



工藤 健人 氏 工藤健人中小企業診断士事務所代表  
Profile H15年4月岩手県中小企業団体中央会勤務  
(旅館ホテル業等の指導、震災復興支援等)  
H29年4月経営コンサルタントとして独立開業

11:00～11:20 情報提供【働き方改革】  
岩手働き方改革推進センター

11:20～11:30 情報提供【新型コロナ対策等『公庫資金』の活用方法等】  
日本政策金融公庫盛岡支店



→ 11:30 より

個別相談会

○相談内容により、個別に職員が対応します  
○希望者のみ

お申し込み方法は、裏面をご参照ください。

【主催】公益財団法人 岩手県生活衛生営業指導センター

〒020-0883 盛岡市志家町 3-13 岩手県美容会館内 TEL : 019-624-6642 FAX:019-654-2741

【共催】宮古商工会議所、(株)日本政策金融公庫、宮古地区生活衛生同業組合連絡協議会

生衛業者向け 経営等情報交換会

# ～収益力 向上 セミナー～

令和2年

9月28日 月 9:30～

久慈グランドホテル

●久慈市川崎町 10-15  
●TEL : 0194-52-2222

program

9:30～10:00 情報提供：【生衛業を巡る最近の動き等】  
(公財) 岩手県生活衛生営業指導センター  
久慈商工会議所

10:00～11:00 講演 【生産性向上モデル事業好事例

～理美容、飲食店成功事例紹介～



工藤 健人 氏 工藤健人中小企業診断士事務所代表  
Profile H15年4月岩手県中小企業団体中央会勤務  
(旅館ホテル業等の指導、震災復興支援等)  
H29年4月経営コンサルタントとして独立開業

11:00～11:20 情報提供【働き方改革】  
岩手働き方改革推進センター

11:20～11:30 情報提供【新型コロナ対策等『公庫資金』の活用方法等】  
日本政策金融公庫八戸支店



→ 11:30 より  
個別相談会

○相談内容により、個別に職員が対応します  
○希望者のみ

お申し込み方法は、裏面をご参照ください。

【主催】公益財団法人 岩手県生活衛生営業指導センター

〒020-0883 盛岡市志家町 3-13 岩手県美容会館内 TEL : 019-624-6642 FAX:019-654-2741

【共催】久慈商工会議所、(株)日本政策金融公庫、久慈地区生活衛生同業組合連絡協議会

## 令和2年度経営等情報交換会出席者数一覧(実績)

	8月24日 (大船渡)	8月31日 (一関)	9月7日 (釜石)	9月14日 (宮古)	9月28日 (久慈)		合計
すし業				1			1
中華料理		2	1	1			4
社交飲食業			5				5
料理業				2			2
飲食業	3		2		2		7
食肉							0
理容	3	4		7	3		17
美容業	6	2	4	2	2		16
興行							0
旅館ホテル	1	1		3	1		6
公衆浴場業							0
クリーニング							0
一般	0	2	1	1	1		5
生衛事業者小計	13	11	13	17	9	0	63
指導センター	4	3	3	3	3		16
講師等	1	1	1	1	1		5
商工会、会議所	3	1	1	1	1		7
働き方センター	1	1	1	1	1		5
公庫	1	2	2	1	1		7
関係機関小計	10	8	8	7	7	0	40
<b>合計</b>	<b>23</b>	<b>19</b>	<b>21</b>	<b>24</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	<b>103</b>

## 通知方法等(パンフレット送付等)

	8月24日 (大船渡)	8月31日 (一関)	9月7日 (釜石)	9月14日 (宮古)	9月28日 (久慈)		合計
各組合	80	40	100	100	100		420
指導センター	3	11	44	33	86		177
商工会議所	10	10	30	30	30		110
公庫	10	10	20	20	20		80
一般	197	229	106	117	64		713
<b>合計</b>	<b>300</b>	<b>300</b>	<b>300</b>	<b>300</b>	<b>300</b>	<b>0</b>	<b>1500</b>

一般参加率: 5人/713=0.7%

8/24大船渡13人、9/7釜石12人、9/14宮古16人、9/28久慈8人 計49人

# 研修会等の実施（経営等情報交換会 in 大船渡）

1 実施時期：令和2年8月24日(月) 9時30分～11時40分

2 実施場所：大船渡プラザホテル

(大船渡市大船渡町字茶屋前7-8 ☎0192-26-3131)

3 出席者数：13名

4 説明内容

説明内容等	時間(分)	説明者氏名	説明者の所属、職名等
挨拶・情報提供（生活衛生営業を巡る最近の動き）	15分	中居 哲弥	岩手県生活衛生営業指導センター 専務理事
情報提供（新型コロナ対策関連補助金等）	15分	鈴木 伸 志田 恵子	大船渡市役所係長 大船渡商工会議所課長
講演 「生産性向上モデル事業好事例～理美容、飲食店成功事例紹介～」	60分	工藤 健人	工藤健人中小企業診断士事務所代表
情報提供（働き方改革等について）	15分	菅野 嘉洋	菅野社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士
日本政策金融公庫資金	10分	藤田 久生	日本政策金融公庫一関支店 融資課長
質疑	5分	(あり)	
個別相談		(なし)	
計	時間(分) 2時間00分	—	—

# 研修会等の実施（経営等情報交換会 in 大船渡）

（令和2年8月24日 岩手県大船渡市）

情報提供（指導センター 中居専務）



情報提供：大船渡市役所、大船渡商工会議所、岩手働き方改革推進支援センター、日本政策金融公庫）



講演（中小企業診断士 工藤健人氏）



令和2年度の会場設営



2年前開催時の会場設営



# 研修会等の実施（経営等情報交換会 in 釜石）

（令和2年9月7日 岩手県釜石市）

情報提供（指導センター 中居専務）



情報提供：釜石商工会議所、岩手働き方改革推進支援センター、日本政策金融公庫



講演（中小企業診断士 工藤健人氏）



個別相談：釜石商工会議所 山崎主事対応（持続化補助金、家賃支援給付金など）



# 研修会等の実施（経営等情報交換会 in 宮古）

（令和2年9月14日 岩手県宮古市）

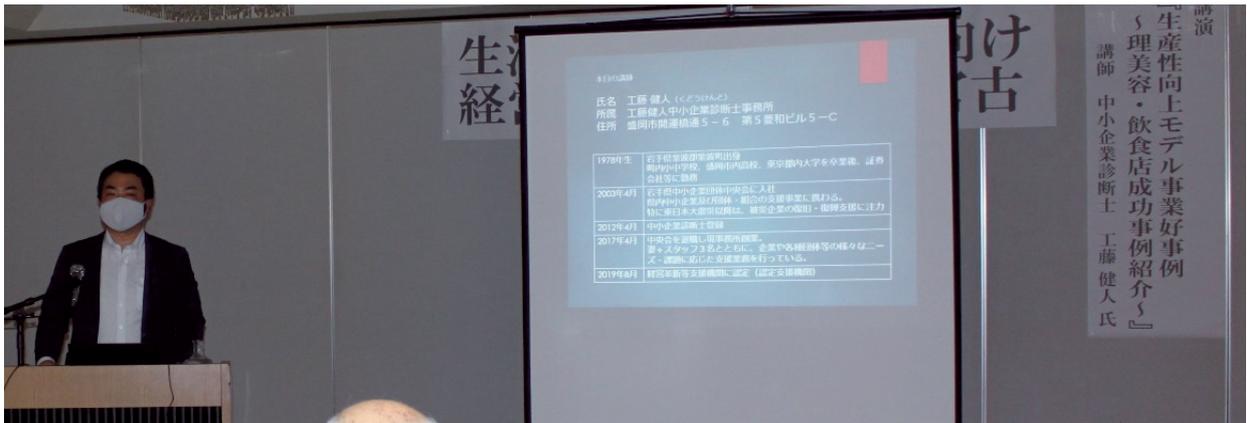
情報提供（指導センター 中居専務）



情報提供：宮古商工会議所、岩手働き方改革推進支援センター、日本政策金融公庫



講演（中小企業診断士 工藤健人氏）



# 研修会等の実施（経営等情報交換会 in 久慈）

（令和2年9月28日 岩手県久慈市）

情報提供（指導センター 中居専務）



情報提供：久慈商工会議所、 岩手働き方改革推進支援センター、 日本政策金融公庫



講演（中小企業診断士 工藤健人氏）



## 情報発信等の強化

### 店舗情報等の情報発信等支援（実績一覧）

2021.3.11 現在

	氏名・店舗名（組合支部名）	実施内容等	実施報告書提出日
1	柳下紀昭・柳下理容所（理容組合気仙支部）	新聞	10/19 実施報告
2	桑畑 博・久慈ステーションホテル（旅館ホテル組合久慈支部）	広報誌	12/7 実施報告
3	外館千加子・ビューティサロンチカコ（美容組合久慈支部）	広報誌	12/28 実施報告
4	吉田 勉・ヘアサロンだいいち（理容組合久慈支部）	広報誌	1/8 実施報告
5	黒田 豊・カットサロンくろだ（理容組合宮古支部）	広報誌	1/21 実施報告
6	大宮清一・おおみ屋（飲食組合久慈支部）	広報誌	2/8 実施報告
7	大杉宗丈・三五十（中華組合山田支部）	広報誌	2/22 実施報告
8	小澤浩美・リヴァル（中華組合釜石支部）	広報誌	2/22 実施報告
9	理容K A Z（理容組合気仙支部）	新聞	3/3 実施
10	大坂 司・とこやさんおおさか（理容組合気仙支部）	新聞	3/10 実施
11	横田博安・魚河岸（飲食組合山田支部）	新聞	3/13 予定
12	菅原和美・理容アベ（理容組合釜石支部）	広報誌	3/18 予定
13	鈴木 滋・翁（中華組合大船渡支部）	広報誌	3/18 予定

**2021 HAPPY NEW YEAR**

**謹賀新年**

本年もようしく  
お願いいたします

「感染しない!させない!」を  
スローガンに組合加盟店ではガイドラインに  
基づいた感染防止対策に取り組んでおります

安心 安全 清潔

岩手県理容生活衛生同業組合 宮古支部

**食で活力を!  
元気に営業中**

私たちは安心安全のため、  
精一杯対策して営業しております

岩手県飲食業生活衛生同業組合  
久慈支部

伊太利屋 北三陸磯料理 魚棚 幸寿司 食堂しみず 食の館(たねいち産直) 居酒屋 寿々喜

らーめん千草 焼肉・冷麺 福次郎 福るる ラウンジ きゃびたる

ラウンジ グラムール ロイヤルパークかわさき (五十音順)

皆さまのご理解と協力を  
よろしくお願ひいたします

# 2021 版 復興支援連携事業～飲食系ガイドマップ～

2021.2.1

1 掲載対象業種：すし、中華、社交、料理、飲食、食肉、旅館ホテル組合加入の7業種

2 掲載対象地域：久慈地区、宮古地区（岩泉含む）、釜石地区、気仙地区

3 掲載内容：沿岸エリアの店舗情報とし、HP上でも周知可能な内容  
**テイクアウト情報、ユーチューブでの動画配信など**

## 必須掲載情報

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 店舗情報（店名、住所、営業時間、休日、駐車場有無、主要メニュー、店舗画像、店舗位置） |
| 2 | 飲食業組合理事長あいさつ、組合加入メリット等                     |
| 3 | 沿岸飲食業の復興に向けた取り組みインタビュー（沿岸地区の飲食業組合 各支部長）    |
| 4 | 三陸沿岸の観光、名産品情報、三陸鉄道                         |

4 組員数・当初部数（当初計画）

	すし	中華	社交	料理	飲食	食肉	旅館ホ	計	作成部数
久慈	2				11	8	15	36	5,000部
宮古	4	18		1	31	2	12、8	76	5,000部
釜石	3	31	11	1	30	5	19	100	5,000部
気仙	1	3		3	86	7	26	126	5,000部
	10	52	11	5	158	22	80	338	
配布数	200	1,040	220	100	3,160	440	1,600	6,760	

5 配布先

	掲載組合店舗	旅館ホテル 全室	道の 駅	三鉄 駅	J R 駅	観光協 会	※理美容、 クリーニング、 組合店舗	外 社	※ 予備	指導セ ンター	作成部数
久慈	720	2,000	500	500	500	300	140	90	115	135	5,000部
宮古	1,520	1,400	700	200	400	500	135	330	125	120	5,430部
釜石	2,000	1,700	300	200	400	300	125	120	130	190	5,465部
気仙	2,520	1,900	500	200	600	600	110	210	125	85	6,850部
	6,760	7,000	2,000	1,100	1,900	1,700	510	750	495	530	22,745部

※J R 駅は、久慈、宮古、釜石、盛、高田、盛岡、新花巻、北上、水沢江刺、一関

※理美容、クリーニング店舗配布先内訳

久慈：理容 50、美容 80、クリーニング 10

宮古：理容 85、美容 40、クリーニング 10

釜石：理容 60、美容 55、クリーニング 10

気仙：理容 65、美容 35、クリーニング 10

計 理容組合 260、美容組合 210、クリーニング組合 40 計 510 部

※予備配布先内訳

久慈：飲食 100 部、すし 5 部、食肉 5 部、旅館 5

宮古：飲食 100 部、すし 5 部、中華 5 部、料理 5 部、食肉 5 部、旅館 5 部

釜石：飲食 100 部、すし 5 部、中華 5 部、社交 5 部、料理 5 部、食肉 5 部、旅館 5 部

気仙：飲食 100 部、すし 5 部、中華 5 部、料理 5 部、食肉 5 部、旅館 5 部

計飲食組合 400、すし組合 20、中華組合 15、社交組合 5、料理組合 15、食肉 20、旅館 20 計 495 部



## 新型コロナウイルス『感染防止対策』について

岩手県飲食業生活衛生同業組合の各店舗では、業種別ガイドラインにのっとり、

新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいます。

その安心の目安が、このマークです。

このマークを掲示しているお店は、  
**対策取り組み店**です。  
どうぞ安心してご利用ください。



新型コロナウイルス  
感染防止対策取組店

実施団体

岩手県飲食業生活衛生同業組合  
(公財) 全国生活衛生営業指導センター

※ 厚生労働省の国庫補助事業として実施しています







# 東日本大震災等における被災状況・営業状況調査結果報告書（概要版）

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発生から、まもなく 10 年を迎えますが、この未曾有の大災害は、被災地域の住民生活及び被災組合員の営業状況に大きな影響を及ぼしている。

この調査は、沿岸地区生活衛生同業組合員の 9 年 8 ヶ月を経過しようとする現在の営業状況を明らかにし、復旧・復興状況の実態把握を行い、どのような要望、課題等があり、その声を今後の支援策検討の参考とすることを目的とする。

### 2 調査の概要

#### (1) 調査の実施者

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター（以下「岩手県指導センター」という。）

#### (2) 調査の実施時期

この調査は、令和 2 年 11 月 30 日現在で、調査を実施した。

#### (3) 調査の対象

各生活衛生同業組合の沿岸地区支部及び本部所属沿岸地区組合員

#### (4) 調査の方法

この調査は、岩手県指導センターから各生活衛生同業組合を通じ、調査対象に調査票を配布し、記入する方法により実施した。

#### (5) 調査の内容

調査対象である生活衛生同業組合に所属する組合員について、支部ごとに以下の調査項目について調査した。（調査票：参考資料）

- ① 被災組合員の現時点の営業状況について
- ② 現在の声・要望・課題等について

#### (6) 調査の結果利用上の注意事項

- ① この調査は、生活衛生同業組合の各支部を対象に、生活衛生同業組合が把握している令和 2 年 11 月 30 日現在の沿岸地区組合員の状況を調査したものである。
- ② したがって、生活衛生同業組合員の被災した全ての組合員を調査対象としたものではないことに注意を要する。

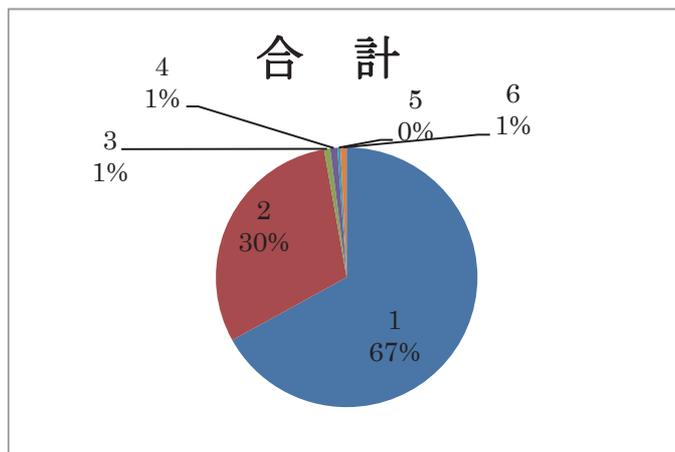
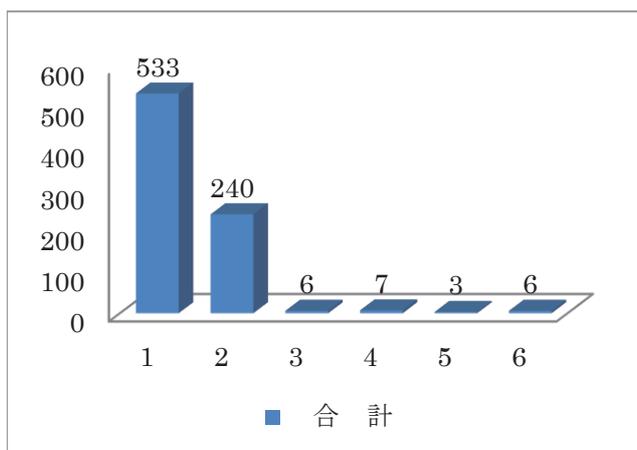
### 参考：これまでの調査の経過

- 第一回調査（平成 24 年 2 月）・・・全国指導センターからの委託調査：対象地区：岩手県全域  
第二回調査（平成 24 年 12 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域  
第三回調査（平成 25 年 11 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域  
第四回調査（平成 26 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域  
第五回調査（平成 27 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域  
第六回調査（平成 28 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域  
第七回調査（平成 29 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域  
第八回調査（平成 30 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域  
第九回調査（令和元年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域  
第十回調査（令和 2 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域

## II 調査結果（沿岸地区生活衛生同業組合員対象）

### 1 沿岸地区組合員の現時点（令和2年11月30日現在）の営業状況

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2 被災したが、本設して営業	3 仮設店舗で営業	4 休業中 （営業再開の意思あり）	5 廃業 （今後の見込みも含む）	6 その他 （訪問営業なども含む）	調査対象組合員数
すし業	10	2	0	0	0	0	12
中華料理	24	35	0	0	0	0	59
社交飲食	0	12	0	0	0	0	12
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	82	80	3	0	0	1	166
食肉	17	5	0	0	0	0	22
理容	147	50	2	1	0	1	201
美容業	173	37	0	0	0	0	210
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	69	13	1	6	3	0	92
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
<b>合計</b>	<b>533</b>	<b>240</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>795</b>
割合	67.0%	30.1%	0.8%	0.9%	0.4%	0.8%	100.0%



## 2 沿岸地区組合員及び組合別・地域別の営業状況（令和2年11月30日現在）

### (1) 沿岸地区組合員の営業状況

沿岸地区組合員の令和2年11月末現在の営業状況は、「現地で営業（被災して修繕等も含む）」が533人（全体の67.0%）、「被災したが本設して営業」が240人（全体の30.1%）、**「仮設店舗で営業」が6人（全体の0.8%）**、「休業中（再開の意思あり）」が7人（全体の0.9%）、「廃業（今後の見込みも含む）」が3人（全体の0.4%）、**「その他（訪問営業なども含む）」が6人（全体の0.8%）**。

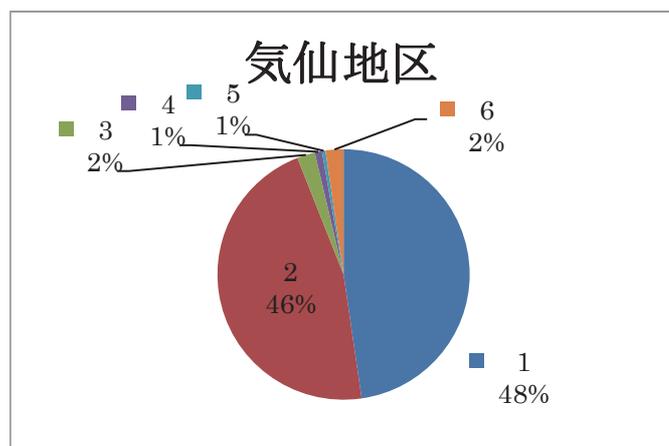
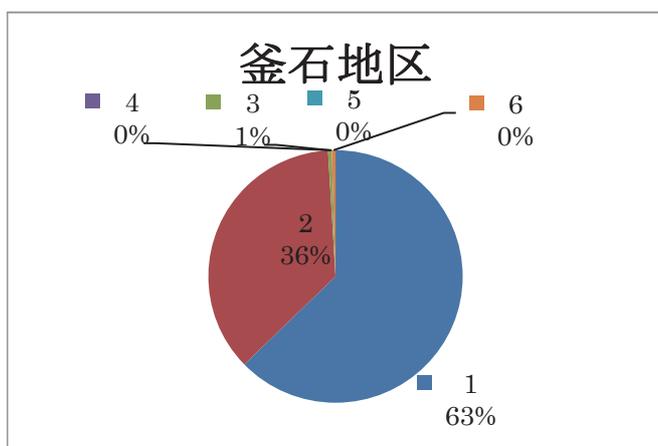
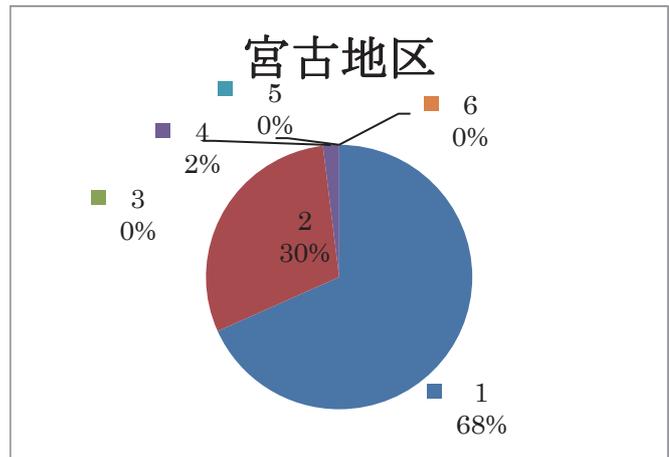
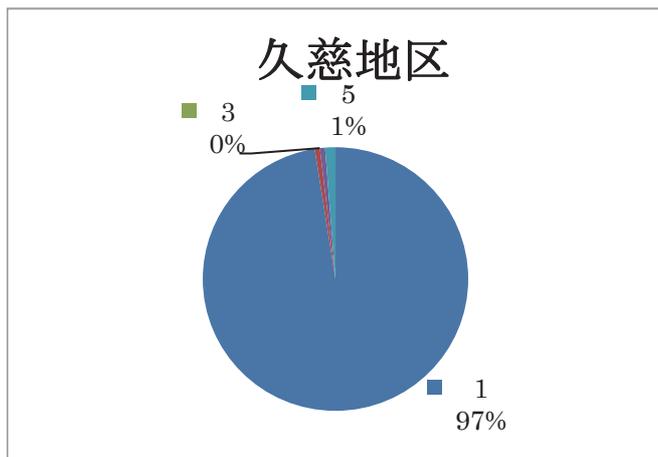
**未だに、19店舗（全体の2.5%）が本設再開できていない状況**となっている。

### (2) 組合別の営業状況

組合別の、「仮設店舗で営業」、「休業中（再開の意思あり）」の営業状況では、『旅館ホテル組合』が7店舗、『飲食業組合』が3店舗、『理容組合』が3店舗となっている。

### (3) 地域別の営業状況

	1 現地で営業 (被災して修繕 等も含む)	2 被災した が、本設して 営業	3 仮設店舗で 営業	4 休業中 (営業再開の意 思あり)	5 廃業 (今後の見込 みも含む)	6 その他 (訪問営業な ども含む)	調査対象 組合員数
久慈地区	155	1	0	1	2	0	159
宮古地区	141	61	0	4	0	0	206
釜石地区	133	77	1	0	0	1	212
気仙地区	104	101	5	2	1	5	218
<b>合計</b>	<b>533</b>	<b>240</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>795</b>

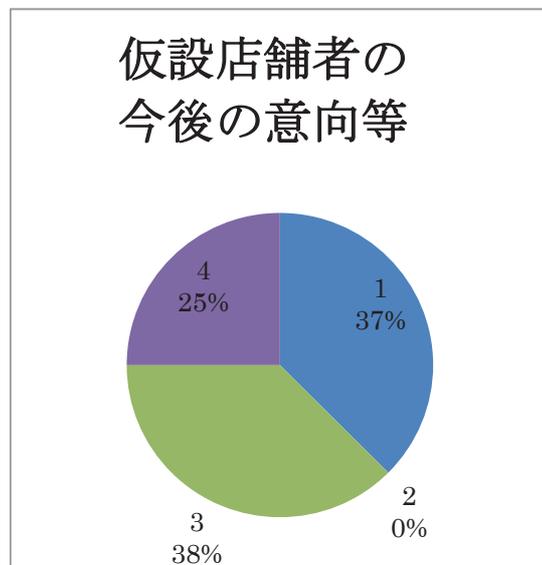


地域別の、「仮設店舗で営業」の営業状況では、次のとおり。

- 「久慈地区」は**仮設営業なし**
- 「宮古地区」は**仮設営業なし**
- 「釜石地区」は**仮設営業 1 人**（旅館 1）
- 「気仙地区」は**仮設営業 5 人**（**飲食 3、理容 2**）

(4) 「仮設店舗で営業」「休業中」の方の今後の意向等

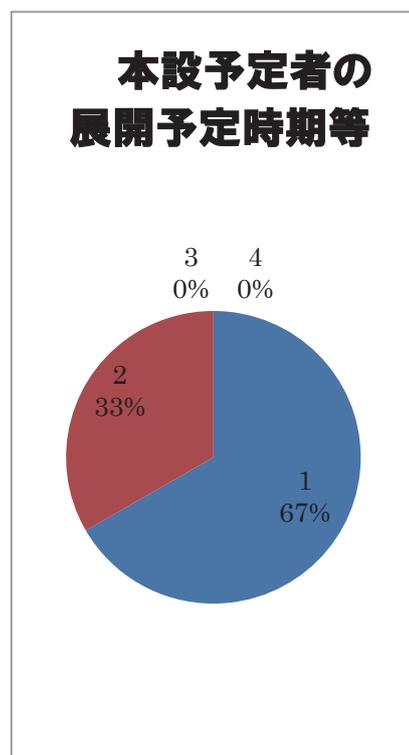
	1 本設予定	2 仮設撤去時 廃業検討	3このまま 営業	4どうしてい いかかわら ない	合 計
すし業	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0
飲食業	2	0	1	1	4
食肉	0	0	0	0	0
理容	1	0	0	1	2
美容業	0	0	0	0	0
興行	0	0	0	0	0
旅館ホテル	0	0	2	0	2
公衆浴場	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>8</b>
割 合	37.5%	0.0%	37.5%	25.0%	100.0%



○現在、「仮設店舗で営業」「休業中」の8店中、**37.5%が「本設予定」と回答**。「現状の状態で営業を継続したい」が37.5%、「どうしていいかわからない」が25.0%となっている。

(5) 「本設予定者」の展開予定時期等

	1 令和 2年度	2令和 3年度	3令和 4年度	4時期 未定					合 計
すし業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食業	1	1	0	0	0	0	0	0	2
食肉	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理容	1	0	0	0	0	0	0	0	1
美容業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
興行	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3</b>
割 合	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



○「本設予定者」3店のうち、**令和3年度までに本設が3（100.0%）**となっている。

# 「仮設店舗で営業」・「休業中」の方の市町村別一覧表

2020.11.30 現在

	市町村名	仮設店舗で営業	休業中 (営業再開意思あり)	計
1	久慈市		1 旅館 1	1 (2)
2	野田村			0
3	岩泉町		2 旅館 2	2 (2)
4	宮古市		2 旅館 2	2 (3)
5	山田町			0 (1)
6	大槌町	1 旅館 1		1 (2)
7	釜石市			0
8	大船渡市	1 理容 1	1 理容 1	2 (1)
9	陸前高田市	4 飲食 3、理容 1	1 旅館 1	5 (7)
	計	6 (7)	7 (11)	13 (18)

※ ( ) は、令和元年 11 月 30 日調査時点の数値

# 東日本大震災における復興支援事業の取組みと今後の方向性

## 1 被災状況と食事等支援

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災状況は、岩手県全体で死者・行方不明者 6,254 人(関連死含み)、建物倒壊数 26,079 棟(令和 2 年 12 月 31 日現在)。

うち岩手県生活衛生同業組合員店舗では、死者・行方不明者 46 人、建物(店舗)倒壊数 774 棟で、被災当時の全組合店舗の約 2 割が倒壊した。

沿岸部事業者の多くが被災したため、内陸部の各地区生活衛生同業組合連絡協議会が中心となり、平成 23 年 4 月 7 日から県内の避難所が解消された同年 8 月下旬までの間、避難所や幼稚園・小中高校に対して、岩手県の要請により災害救助法に基づく食事 60 万食を提供した。

また、厚生労働省や全国指導センターの支援のもと、福興応援団「暮らし再建・なりわい再生プロジェクト」を立ち上げ、飲食系組合の炊き出し支援や、興行組合の映画上映会、社交飲食業組合のカラオケバス事業、理容・美容組合の頭・肩・腕のマッサージ提供等の被災地及び被災事業者復興支援に取り組むとともに、被災地での後継者育成支援事業(小学校、中学校、高校での出前授業)も実施してきた。

なお、令和 2 年 11 月末現在の沿岸地区組合員は 795 人。そのうち「現地で営業(修繕等含む)」が 533 人(67.0%)、「本設して営業」が 240 人(30.1%)、「仮設店舗で営業」が 6 人(0.8%)、「休業中(再開の意思あり)」が 7 人(0.9%)、「廃業(見込みも含む)」が 3 人(0.4%)、「その他(訪問営業など含む)」が 6 人(0.8%)となっている。

## 2 現状・課題

- (1) 沿岸部組合員店舗のうち、13 店舗が本設再開に至っていない状況
- (2) 今後、本設予定者の全員が令和 3 年度までに本設の意向
- (3) 復興工事減少、顧客・売上減少に加え、新型コロナによる自粛のため客数の減少・売上減少で、廃業を考えている店舗もある。

従業員のレベルアップ、SNS、IT を活用した情報発信などの要望がある。

## 3 今後の方向性

東日本大震災から 10 年が経過し、沿岸地区組合員の約 97%が本設再開している。

しかし、本設再開したものの、沿岸各地域においては人口流出などによる顧客減少等、経営面での不安が顕在化している中で、新型コロナの影響等で厳しい経営環境となっている。

個々の生活衛生営業者だけの活動には限界があることから、今後、一層、生活衛生同業組合など連携を深めた行動が重要となっている。

このことから、生活衛生同業組合地区連絡協議会を中心とした、他業種連携による営業振興面での対策が急務である。

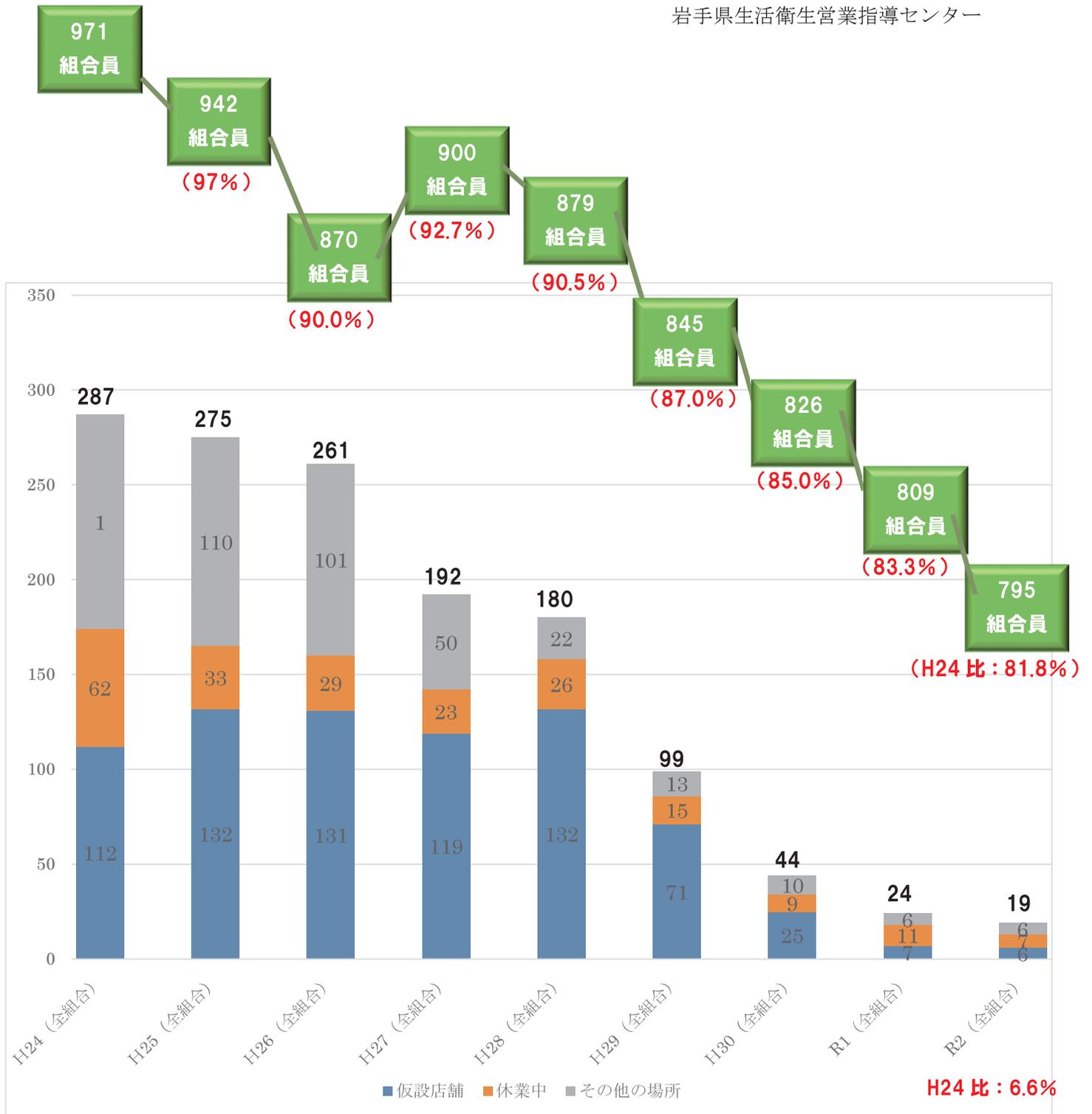
震災後の炊出し支援等の経験を活かし、生衛業の振興と被災地のコミュニティの推進にも貢献してまいりたい。

# 東日本大震災営業状況調査（抜粋資料）

## 仮設店舗で営業・休業中・その他営業店舗の推移

2021.2.3

岩手県生活衛生営業指導センター



# 生衛業組合員数の推移 (内陸と沿岸、H23 比較)

3,815 人

内陸

2,802  
組合員

4.8%減  
2,669  
組合員

3.5%減  
2,571  
組合員

2.9%減  
2,490  
組合員

4.2%減  
2,372  
組合員

3.9%減  
2,263  
組合員

3.3%減  
2,170  
組合員

3.0%減  
2,087  
組合員

3.7%減  
1,983  
組合員

0.5%減  
1,969  
組合員

沿岸

1,013  
組合員

9.4%減  
918  
組合員

4.0%減  
878  
組合員

0.7%増  
885  
組合員

0.8%減  
877  
組合員

0.9%減  
868  
組合員

3.3%減  
834  
組合員

0.1%減  
833  
組合員

1.2%減  
821  
組合員

1.4%減  
807  
組合員

2021.2.2

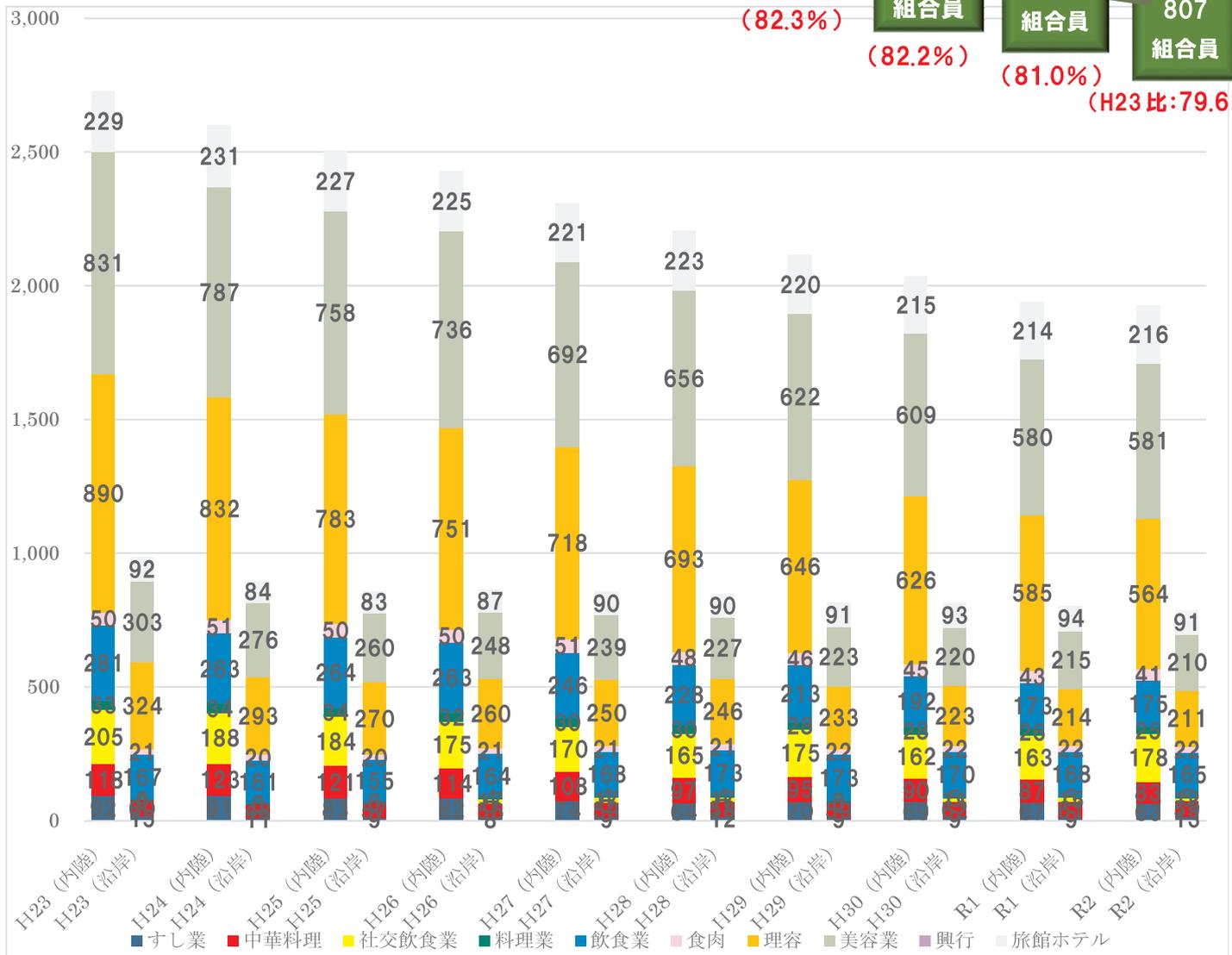
岩手県生活衛生営業指導センター

2,776 人

(H23 比: 72.7%)

(H23 比: 70.2%)

(H23 比: 79.6%)



## 令和2年度組合員の新規加入促進

復興支援ガイドマップへの掲載、融資相談等、新規創業者へのアプローチを行い、組合員の新規加入に努めた。

県飲食業組合の沿岸地区組合員の新規加入は次のとおり。

釜石支部 0名

山田支部 0名

大船渡地区 4名

陸前高田支部0名

**計 4名**

県全体の状況等

組 合	R1.4.1組合員数	R2新規加入数	R2脱退数	R3.2.28組合員数	R2新規加入数のうち沿岸地域
すし業	76	<b>6</b>	3	79	<b>1</b>
中華料理	140	<b>8</b>	8	140	<b>5</b>
社交飲食業	190	<b>24</b>	11	203	<b>1</b>
料理業	30	<b>0</b>	0	30	0
飲食業	333	<b>14</b>	3	344	<b>4</b>
食 肉	64	<b>0</b>	3	61	0
理 容	775	<b>1</b>	26	750	<b>1</b>
美容業	791	<b>27</b>	43	775	<b>3</b>
興 行	23	<b>0</b>	0	23	0
旅館ホテル	307	<b>5</b>	7	305	0
クリーニング	62	<b>0</b>	1	61	0
計	2,791	<b>85</b>	105	2,771	<b>15</b>

# 「令和2年度復興支援連携事業 収益力向上等実態調査」実施要領

## 1 調査の目的

東日本大震災から9年が経過。沿岸被災地では、復興工事の縮小、人口減少等から約半数の店舗が1年前と比較し業況が悪化するなど、本設再開した被災生衛業者を取り巻く環境は、いっそう厳しい状況となっている。

また、東日本大震災営業状況等調査により、道路事情等の変更などから本設店舗への案内が困難なことや、地域住民への情報発信・伝達等に課題があることがわかった。

このような中で、**経営上の課題、生産性向上や収益力向上などの実態をサンプル調査し、今後の支援策等に資することを目的とし実施する。**

## 2 調査の内容

### (1) 調査の実施者

(1) 岩手県飲食業生活衛生同業組合（企画支援：（公財）岩手県生活衛生営業指導センター）が、久慈、宮古、釜石及び気仙地区の生活衛生同業組合連絡協議会に**調査を委託**して実施する。

### (2) 調査の実施時期等

令和2年7月～9月の3ヶ月を当期とし、令和元年7月～9月の3ヶ月を前期とした比較調査を行う。

### (3) 調査の対象

沿岸地区組合員（各地区10店舗×4地区）

### (4) 調査の方法

① この調査は、県指導センターから沿岸地区連絡協議会を通じて、調査対象者に調査票を送付し、記入する方法により実施する。

#### 【調査系統】

10月下旬 県指導センター⇒調査対象者へ調査票送付

11月20日までに 調査対象者は、県指導センターあて調査票を提出する。

**調査票提出期限：令和2年11月20日(金)**

② 県指導センターは、調査票を回収後、速やかに集計の上、令和3年1月29日(金)までに調査結果報告書を作成する。

### (5) 調査内容

- ① 令和2年7月～9月の営業状況（対前年比較）
- ② 現在の経営上の課題等について

3 この要領は、令和2年8月18日より適用する。

# 令和2年度「復興支援連携事業 収益力向上等実態調査」アンケート

岩手県生活衛生関係営業復興支援連携事業事務局

本調査は、東日本大震災から9年が経過する中、被災地で営業している生活衛生関係業者の営業状況、収益力等の状況について把握するために実施するものです。調査の趣旨にご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

**ご記入のお願い：**経営者様、または経営を把握されているご家族の方に、ご回答願います。

以下、**あてはまるものに○**をしてください。(両面)

## 1.あなたのお店の属性をお伺いします。

### (1) 業種

- 1.すし業    2.中華料理業    3.社交飲食業    4.料理業    5.飲食業    6.食肉  
7.理容業    8.美容業    9.旅館ホテル業    10.クリーニング業

### (2) 企業形態    1.個人    2.法人

### (3) 従業員数

(個人:事業主、家族従業員、6月以上雇用パート含む、法人:常勤役員、6月以上雇用パート含む)

- 1.2人以下    2.3~5人    3.6~10人    4.11~20人    5.21~50人    6.51人以上

## 2.あなたのお店の業況等をお伺いします。

今年の7月~9月の3ヶ月を当期、前年の7月~9月を前期とし、比較してください。

### (1) 当期の業況はどうか？

- 1.好転    2.不変    3.悪化

### (2) 当期の売上金額の増減はどうか？

- 1.増加 10%未満    2.増加 10%~20%未満    3.増加 20%~30%未満    4.増加 30%以上  
5.ほぼ不変  
6.減少 10%未満    7.減少 10%~20%未満    8.減少 20%~30%未満    9.減少 30%以上

### (3) 当期の利用客数はどうか？

- 1.増加    2.不変    3.減少

### (4) 当期の客単価はどうか？

- 1.上昇    2.不変    3.低下

裏面もあります→

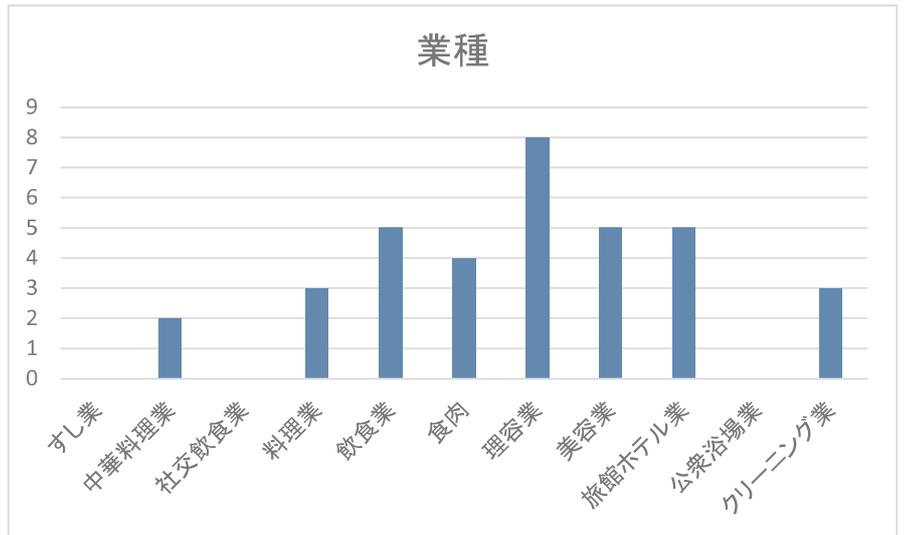


# 令和2年度 復興支援連携事業 収益力向上等実態調査 アンケート結果 沿岸4地区合計

## 問1. あなたのお店の属性をお伺いします

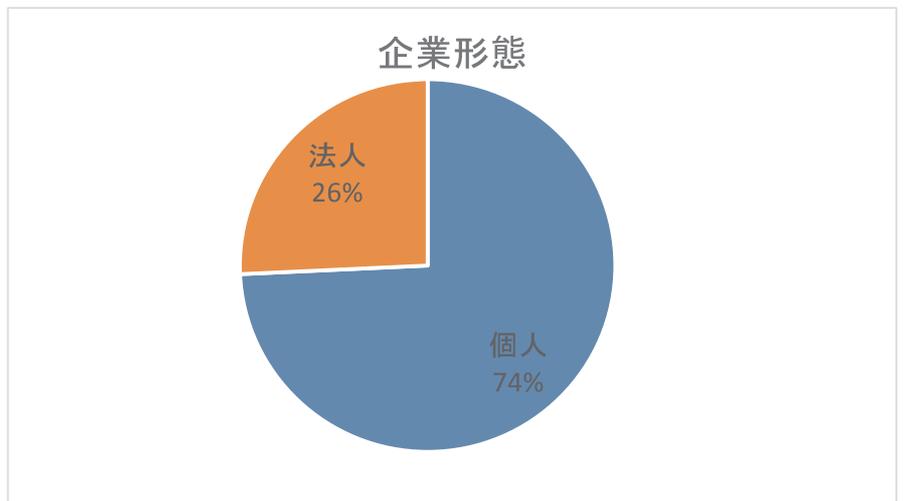
### (1) 業種

項目	人数
すし業	0
中華料理業	2
社交飲食業	0
料理業	3
飲食業	5
食肉	4
理容業	8
美容業	5
旅館ホテル業	5
公衆浴場業	0
クリーニング業	3
合計	35



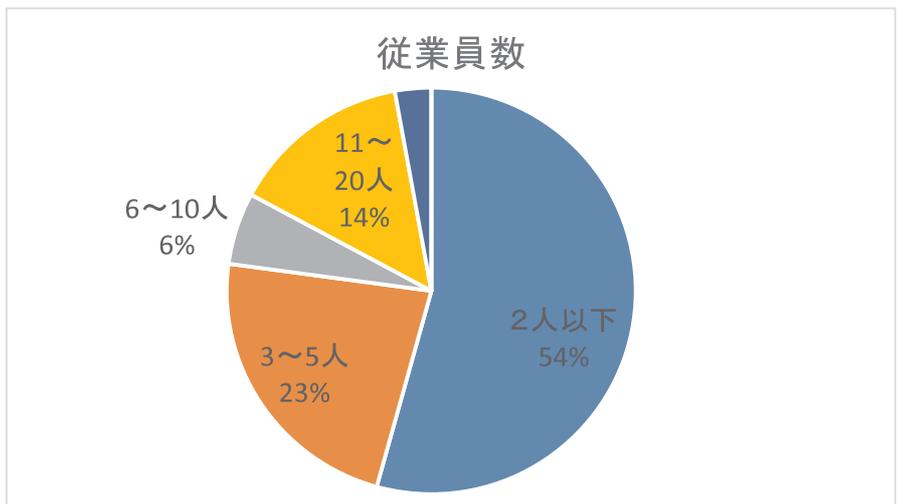
### (2) 企業形態

項目	人数
個人	26
法人	9
合計	35



### (3) 従業員数

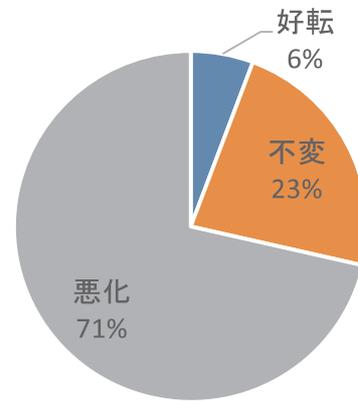
項目	人数
2人以下	19
3～5人	8
6～10人	2
11～20人	5
21～50人	1
51人以上	0
合計	35



問2.あなたのお店の業況等をお伺いします

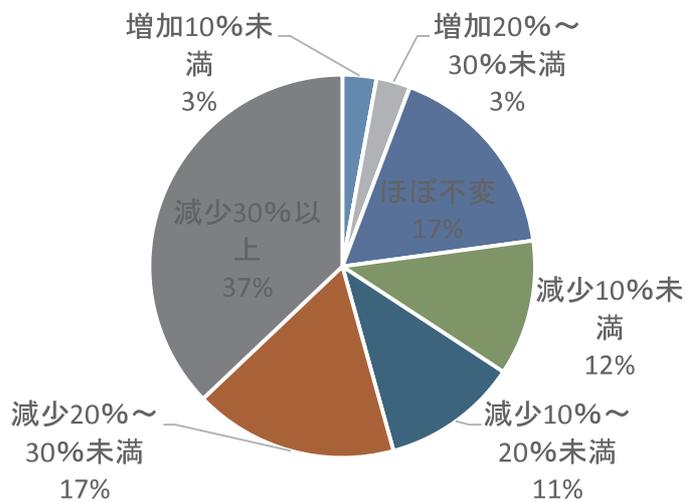
(1) 当期の業況はどうですか？

項目	人数
好転	2
不変	8
悪化	25
<b>合計</b>	<b>35</b>



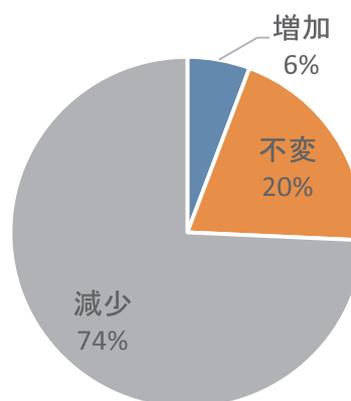
(2) 当期の売上金額の増減はどうですか？

項目	人数
増加10%未満	1
増加10%～20%未満	0
増加20%～30%未満	1
増加30%以上	0
ほぼ不変	6
減少10%未満	4
減少10%～20%未満	4
減少20%～30%未満	6
減少30%以上	13
<b>合計</b>	<b>35</b>



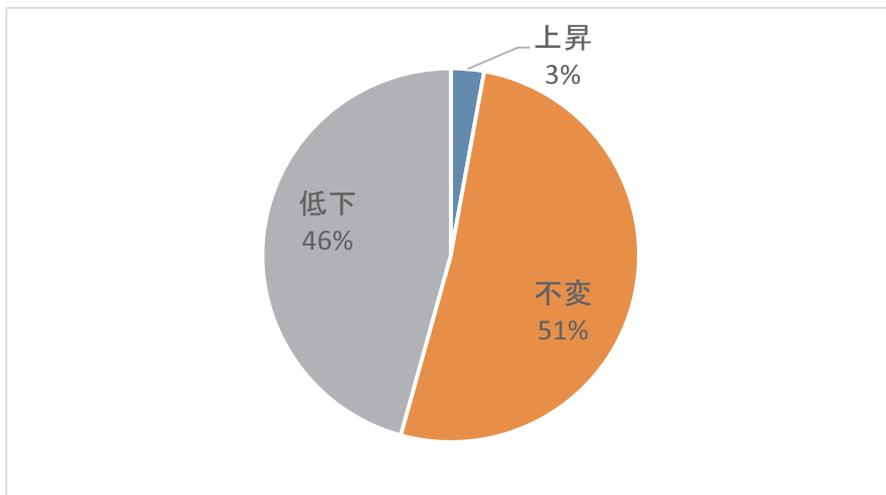
(3) 当期の利用客数はどうですか？

項目	人数
増加	2
不変	7
減少	26
<b>合計</b>	<b>35</b>



(4) 当期の客単価はどうか？

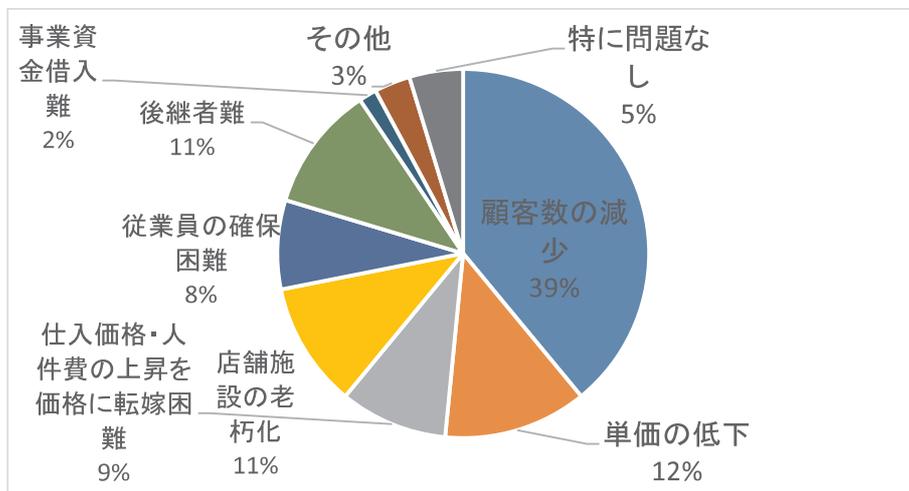
項目	人数
上昇	1
不変	18
低下	16
合計	35



問3. あなたのお店の課題等をお伺いします

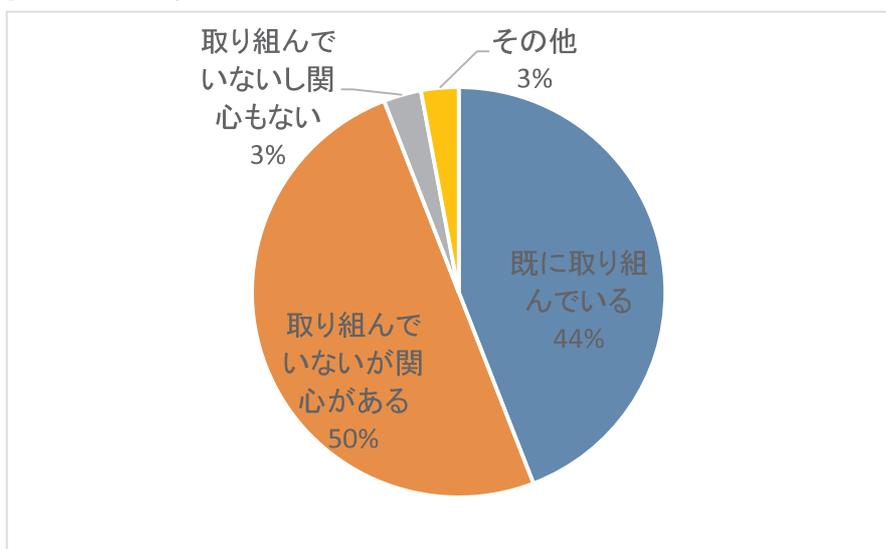
(1) 経営上の課題は何ですか？（該当するもの全てに○をしてください）

項目	人数
顧客数の減少	25
単価の低下	8
仕入価格・人件費の上昇を価格に転嫁困難	6
店舗施設の老朽化	7
従業員の確保困難	5
後継者難	7
事業資金借入難	1
その他	2
特に問題なし	3
合計	64



(2) 生産性向上、収益力向上に取り組んでいますか？

項目	人数
既に取り組んでいる	15
取り組んでいないが関心がある	17
取り組んでいないし関心もない	1
その他	1
合計	34



### (3) 生産性向上、収益力の取り組み事例をお書きください。

#### (2 関心があると回答の方は、取り組みたい事例などをお書きください)

- ・理容椅子が3台から2台になる予定なので、その**空いたスペースの活用**を検討。
- ・DM, 広告などで来店を促進。また**予約入店の徹底で、ソーシャルディスタンス、店内ウイルス対策等強化**に努める。スタッフと話し合いながら**お客様に不安を感じさせないよう**、お客様の日頃のストレスも取り除ける技術対応に留意しながら経営。
- ・衣類の直しと標準料金の見直し
- ・新型コロナウイルス感染症予防で来客数の調整・予約優先で営業している為、今現在、取り組みたいと思っていることは保留状態です。女性の来客数を増やすことも考えていきたいです。
- ・**ガイドラインに沿った衛生管理**を行い、利用者にもしっかりと周知させることにより、**お客様のキープにつながった**。
- ・入口の段差を無くし、車いすでも入りやすくしたい。
- ・宿泊客の予約の機械化
- ・スタッフを少なくしても、効率よく料理が提供できるメニューにしたい。
- ・地元のプレミアム商品券等（クーポン等）によって少しは動きがある。これからGOTOEAT等使えるものはどんどんやっていきたい。
- ・**コロナ感染対策を徹底することで、お客様が少しずつ増えたり、リピートしてくれるようになった**
- ・国の持続化補助金を利用して、染み抜き機を最新の機械に変えて、染み抜きをアピールして、1点単価に付加価値をつけて、売上向上につながるよう申請中。
- ・**昼の営業にも力**を入れている。
- ・GOTOと電子決済、コロナ対策等。
- ・付加価値メニュー提供
- ・お客様が高齢化している中で、出張営業等どのように取り組んだら良いか色々問題が多い。**組合の中で組織化されれば良い**のではないかと思います。（理容）
- ・生食肉部門は仕入れ単価を価格に転嫁しにくいので、半製品・そうざい（特にやきとり・串物）の**利益率の高い商品に力**を入れております。（食肉）

### (4) 組合や指導センターへの要望等、自由にお書きください。

- ・今年は信じられない事態だったが、何とかなるだろうと思っていた。数字が出て、来年の新しい形の生活の中、美容にかかる金額を心配している。そのことから**引き続き補助金制度の拡充**をしてほしい。
- ・コロナ対応が組合と保健所の対策に違いがあったので統一してほしい（クリーニング）。
- ・安価で業務効率化が期待できるソフトを購入したいので、補助制度を教えてください。
- ・デジタル化研修会の開催のために、講師の紹介をお願いしたい（組合事務局へ）
- ・補助制度はもちろん、生衛関係で使えるものを教えてください
- ・コロナ禍の中で、売上のノウハウをアドバイスしてほしい。今回初めて補助金制度を利用したが、複雑すぎて、もっと簡素化してほしい。
- ・席数を減らして営業。収益は落ちているので、家賃減免と同等の補助があれば助かる。

# 人口流出 止まらぬ10年

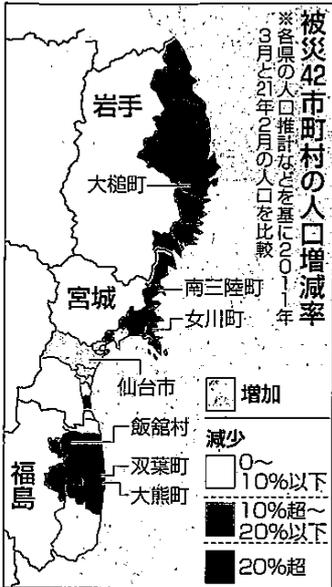
## 被災3県42市町村

# 減少率、全国の3.5倍

東日本大震災と東京電力福島第1原発事故の被害が大きかった岩手、宮城、福島3県42市町村の9割で、震災前より人口が減ったことが10日、分かった。減少率は6%で全国の3.5倍のペースだ。高齢化が進み、働き世代の流出も止まらぬ。日本社会が人口減少に向かう中で初めて迎えた巨大災害から11日で10年。人々が安心して暮らす土星を取り戻せるかが問われてきた。

from  
3.11

死者、行方不明、災害関連死亡が約2万2千人。住居が約40万戸超が全壊し、復興に約4万1千人が今も避難中だ。原発事故で最大約1150平方キロに及んだ避難指示区域は除染で縮小したが、原則立ち入り禁止の帰還困難区域3307平方キロが残る。国は復興へ、この10年で約3兆円を投入してきた。今後5年間は福島に重点化し、津波被災地は完了を目指す。人口減少率は2011年3月の震災直前を起点に、全国は20年9月時点で1.7%、42市町村は21年2月時点で6.0%。うち17市町村が20%超減少し、津波被災地では福島県女川町のかさ上げしたり区画を整えたりした約1038軒のうち3割超が用途変更のままだ。地元での住宅再建を諦めた人も、高台の宅地も分散し、居住範囲が人口に釣り合わないほど広がってしまった自治体が多い。被災地のまちづくりに詳しい東北大学公共政策大学院の島田明夫教授（仙台市）は「人口減少を前提とした復興を掲げられる自治体が少なかった」と指摘。「地場産業などを生かし、身の丈に合った対策を取らなければ被災自治体が単独で生き残るのは難しい」と訴えた。



空き地が目立つ大槌町の町方地区

東日本大震災の被災地では、若い世代を中心に都市部への流出が加速した。街のにぎわいが戻らない地域も多く、被災者が地元での自営再建や事業再開をためらう悪循環に陥った。自治体は危機感を募らせるが、流出を防ぐ決断はできない。

## にぎわい戻らず悪循環

震災前、商店が立ち並んでいたメインストリートは、現在は空き地が目立ち、平日の昼間でも行き交う人は少ない。大槌町の町方地区。町議の白沢良一さん（左）は「復興の悪い手本だ」と失望感をあらわにした。

震災で高さ10メートルを超える津波が町を襲い、当時の人口約1万5千人の1割近い1286人が犠牲に。町外に避難した2800人のほとんどは、町が災害公営住宅や宅地の整備を終える前に住民票を移してしまっただけで、10年前より29.5%減の約1万1千人が暮らす。

町は当初、町方地区に2100人が戻ると見込んで復興工事を進めたが、実際に戻ったのは今年1月末時点で半数程度。住民の数に比べ居住地が広がりすぎ、病院や商店の行き来も不便になった。「それが地元に戻るのをためらわせた」と白沢さんは悔やむ。「住宅や施設を築いたコンパクトシティを目指すべきだった」

逆に人口が流入する仙台市。勢いを感じさせる場面が2月の市議会定例会であった。市民議員が、大規模な都市開発で後援が好調な福岡市を「本市の唯一のライバルにたどる」と発言。他の地方中核都市については「眼中にない」として、競争を沸かせた。

仙台市の人口は、震災前の2011年3月の約104万7千人から21年2月の109万2千人へと4.4%増加。市税収入は09年度から19年度にかけて26.6%増、全国の市町村税平均の9.8%増を大幅に上回っている。

七十七サーチ&コンサルティンク（仙台市）の田口廣友首席エコノミストは「首都圏とのアクセスの良さや中心部の被害の少なからず仙台市から進む人口、経済の集積が加速した。1強状態」と指摘する。

地域の若者に残ってもらうと、懸命な自治体もある。宮城県泉市は、起業家社会貢献を志す10・30代を対象に「ぬま大学」を立ち上げた。講師役の起業家が、実現に向けた計画の作り方を半年間かけて教える。

他にも若者向けのプログラムを用意。移住者も含めた延べ1300人近くが参加し、「子供服の古着シェア」や「出張見サージ」など、思い思いの事業を始めた。

震災後に気仙沼へ戻ってきた尾野哲也さん（30）は市内の銭湯で、野菜の直売など定期的な交流イベントを企画。人々が集まる銭湯の魅力を高め、将来的には移住者の呼び込みや観光につなげたい」と意気込む。

市域づくりに推進力の菅原昌倫課長補佐は「担い手がないと何をしても地域は傾く」と地道な取り組みに専念を託す。

震災10年で被災地のインフラ整備は一段落し、建設業などの復興需要もなくなりつつある。被災地の人口問題に詳しい日本総研の藤波屋上座主任研究員は、このままでは流出と一極集中がさらに進んでいくと警告を鳴らす。「医療や水素エネルギーの研究開発拠点など、人材を呼び込む新産業を戦略的に育成する必要がある」と訴えた。

# 2021年（令和3年）3月11日（木）岩手日報

		人 口	震災後増減率	高齢化率	出生数
洋野町	2011年3月	1万7775人	▲16.7%	30.5%	96人
	20年12月	1万4806人		41.9%	61人
久慈市	2011年3月	3万6789人	▲10.5%	26.4%	309人
	20年12月	3万2925人		33.5%	197人
野田村	2011年3月	4606人	▲15.9%	30.1%	22人
	20年12月	3872人		38.7%	35人
普代村	2011年3月	3065人	▲18.3%	31.5%	16人
	20年12月	2503人		42.8%	15人
田野畑村	2011年3月	3838人	▲21.4%	33.9%	28人
	20年12月	3018人		43.4%	12人
岩泉町	2011年3月	1万708人	▲19.5%	37.8%	56人
	20年12月	8616人		44.5%	36人
宮古市	2011年3月	5万9229人	▲13.8%	30.9%	345人
	20年12月	5万1042人		37.9%	341人
山田町	2011年3月	1万8506人	▲22.0%	31.8%	85人
	20年12月	1万4431人		39.5%	84人
大槌町	2011年3月	1万5222人	▲29.4%	32.4%	92人
	20年12月	1万752人		37.9%	70人
釜石市	2011年3月	3万9399人	▲15.7%	34.8%	227人
	20年12月	3万3212人		39.5%	177人
大船渡市	2011年3月	4万579人	▲14.6%	30.9%	239人
	20年12月	3万4646人		37.9%	197人
陸前高田市	2011年3月	2万3221人	▲21.6%	34.9%	90人
	20年12月	1万8207人		40.4%	88人
沿岸計	2011年3月	27万2937人	▲16.5%	31.6%	1605人
	20年12月	22万8030人		38.5%	1313人
内陸計	2011年3月	105万3706人	▲6.8%	26.1%	7705人
	20年12月	98万2353人		32.6%	6302人
県計	2011年3月	132万6643人	▲8.8%	27.2%	9310人
	20年12月	121万383人		33.7%	7615人

※県統計、人口は各月1日時点。震災後増減率は震災以降117カ月の増減率、▲はマイナス。  
高齢化率は10年と20年、出生数は11年と18年の比較

## 本誌発行関連の取り組み

東日本大震災復興支援事業「生活衛生同業組合加盟店紹介」ご当地PR動画  
Youtubeで限定公開中(令和4年3月31日まで)

久慈地域版、宮古地域版、釜石地域版、気仙地域版それぞれにPR動画を作成。  
地域の「生活衛生同業組合(セイエイ)」加盟店が、東日本大震災復興&マケルナコロナを合言葉に登場します!ご当地の観光地やおでかけスポット、お祭り・イベントのご紹介など、ぎゅっと詰め込んだ内容となっております。

多くの県内外の方にご覧いただき、岩手県沿岸部のいろいろな良さを知り、触れていただける機会に、そして次のおでかけの際にはぜひ「食べて美味しい、来て楽しい、泊まって嬉しい岩手」をお選びいただけるきっかけになればと思います。



## チャンネル 復興支援ガイドマップ

<https://www.youtube.com/channel/UCSTGZ0tZpUEKuhP5y1LJXOg>

こちらから各動画がご覧いただけます▼

### 久慈地域版



### 宮古地域版



### 釜石地域版



### 気仙地域版



### 復興10年の歩み版

